

太田市内遺跡 14

— 平成 29 年度調査 —

2019

群馬県太田市教育委員会

はじめに

太田市は、北に八王子丘陵や渡良瀬川、中央やや東側に金山があり、南の利根川まで広がる広大な面積を有する市です。市域の東部には東日本最大の前方後円墳である天神山古墳や、重要文化財に指定された形象埴輪が出土した塚廻り古墳群などの著名な古墳があります。また、市の西部を中心とした地域は中世に新田荘として栄えました。

本書は、平成29年度に実施した市内のさまざまな開発事業に伴う確認調査の結果をまとめた報告書です。是非、本書を色々な場面でご活用頂けたらと思います。

私達は、先人の残した遺産を掘り起こし、整理・保存・活用してゆくことが歴史解明の一助となり、豊かで文化のかおり高い町づくりの推進をになうものと確信しております。

最後になりましたが、調査を実施するにあたりご指導・ご協力をいただきました関係各位、また寒暑の中、発掘調査に参加していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

平成31年3月

太田市教育委員会
教育長 澁澤啓史

例 言

- 1 本書は、太田市教育委員会が国宝重要文化財等保存整備費補助金と群馬県文化財保存事業費補助金を得て実施した「市内遺跡発掘調査」の概要をまとめた報告書である。
- 2 確認調査は、太田市教育委員会が平成29年度に実施し、整理作業は平成30年度に実施した。
- 3 本書は、「市内遺跡発掘調査」によって確認調査を実施した遺跡の調査地について調査概要を掲載している。
- 4 発掘調査の期間および組織体制は以下の通りである。

期 間 平成29年4月7日から平成30年3月27日まで（なお、平成30年1月24日以降は、市単独費用で確認調査を行なったものもある。）

調査主体者 太田市教育委員会 教育長 澁澤啓史

調査担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課 係長 静野勝信

係長代理 長谷川幸男、遠坂純伸 主任 山口高志 主事 岩松大輔

調査事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 菅間健司 副部長 恩田由之

文化財課 課長 小宮俊久 主幹 島田孝雄 係長 岡部由紀江

係長代理 飯島真由美、今井啓泰、尾島静乃、主任 関根圭介

主事 宮崎航、小島祥由 嘱託員 岩崎康之

臨時職員 須田茂、徳永良枝、長谷川理子

- 5 整理作業の期間および組織体制は以下の通りである。

期 間 平成30年5月7日から平成31年3月20日まで

事業主体者 太田市教育委員会 教育長 澁澤啓史

事業担当者 太田市教育委員会 教育部 文化財課 係長 静野勝信

係長代理 長谷川幸男、遠坂純伸 主事 岩松大輔

事業事務局 太田市教育委員会 教育部 部長 高橋徹 副部長 恩田由之

文化財課 課長 小宮俊久 主幹 島田孝雄 係長 岡部由紀江

係長代理 飯島真由美、今井啓泰、尾島静乃、関根圭介

主事 上野優真、岩井直人、宮崎航、小島祥由 主任専門員 菅間健司

臨時職員 徳永良枝、長谷川理子、依田晋二、山中勇司、本間敏夫

- 6 本稿の執筆・編集は静野勝信、長谷川幸男、遠坂純伸、岩松大輔が担当した。

- 7 本書に掲載した遺構の写真は各調査担当者が撮影した。

- 8 発掘調査および本書の作成にあたっては下記の方々、機関より御教示、ご協力を賜った。記して感謝を表したい。

群馬県教育委員会文化財保護課、公益財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

- 9 本書に関わる資料ならびに遺物は太田市教育委員会で保管している。

- 10 発掘調査ならびに整理作業に携わった作業員は下記のとおりである。

柿沼孝、鎌須賀伸彦、川上進、北爪勇次、北原広志、齋藤博治、佐瀬隆一、正田孝夫、山藤進、白石孝、高橋芳樹、田中三男、丸谷了司、山本眞夫、大坪春美、木村純子

凡 例

- 1 位置図等にベースマップとして都市計画図（太田市都市計画課 平成23年度作製）を使用した。
- 2 遺構測量図等に使用した北は座標北であり磁北でない。
- 3 確認調査全体図あるいは出土遺物実測図のスケールは各図の下端などに表示した。

目 次

はじめに

例 言

凡 例

目 次

第1章 調査にいたる経緯	1
第2章 調査の方法および経過	2
第3章 遺跡の位置と歴史的環境	2～5
第4章 調査の成果	6～82
第5章 ま と め	83～84
写真図版	85～109
報告書抄録	

第1章 調査に至る経緯

平成29年度における各種開発事業の公共事業については、前年度（平成28年度）に開発部局に対し事業照会を行ない、公共工事計画の情報入手に努めた。一方、民間開発については、事前問い合わせ窓口を開設し、その都度埋蔵文化財の取り扱いについて協議を行なった。

試掘・確認調査は、文化財保存事業費国庫補助金や県費補助金を受けて「市内遺跡発掘調査」として事前調査を実施し、開発事業との調整を図ることとした。また、開発範囲が狭小で通常の確認調査の実行が不可能な場合、開発工事の途中で遺構の有無や掘削深度など確認する工事立会を実施した。

なお、試掘・確認調査の結果、遺構が確認され現状保存が困難な場合、記録保存のための本調査を実施した。



第1図 太田市全図

第2章 調査の方法および経過

太田市における各種開発事業に伴う埋蔵文化財取り扱いの調整については、次のような方法で実施した。まず、事業照会や事前問い合わせにより開発計画の情報を得て、その開発予定地が埋蔵文化財包蔵地内であるかどうか太田市埋蔵文化財包蔵地図をもとに判断をした。包蔵地内にある場合、事業者に「埋蔵文化財発掘の届出・通知」の提出を要請し、その開発内容により「慎重工事」・「工事立会」・「確認調査」の指導をした。

確認調査の場合は、「確認調査依頼書兼掘承諾書」の受理後、日程の調整をして、申請人あるいは申請代理人の立会のもと調査を実施した。調査時には、対象となる土地の地形や形状または開発内容を考慮した上で調査区を設定し、遺構確認面まで掘削機等で掘り下げた。遺構の有無、遺構の内容は、人力による精査で把握した。記録は平面図・断面図等を作成するほか、35ミリカラーネガフィルムおよびデジタルカメラにて写真撮影を行った。確認調査後は申請人あるいは申請代理人の立会のもと埋め戻しを行ない、沈下を防ぐため十分に転圧をして現場を引き渡した。

調査後の整理作業については、これらの調査によって出土した遺物の洗浄・注記・接合・実測や、図面の修正・トレース・編集などを行ない、翌年度に報告書『市内遺跡発掘調査』の刊行を行なうこととしている。

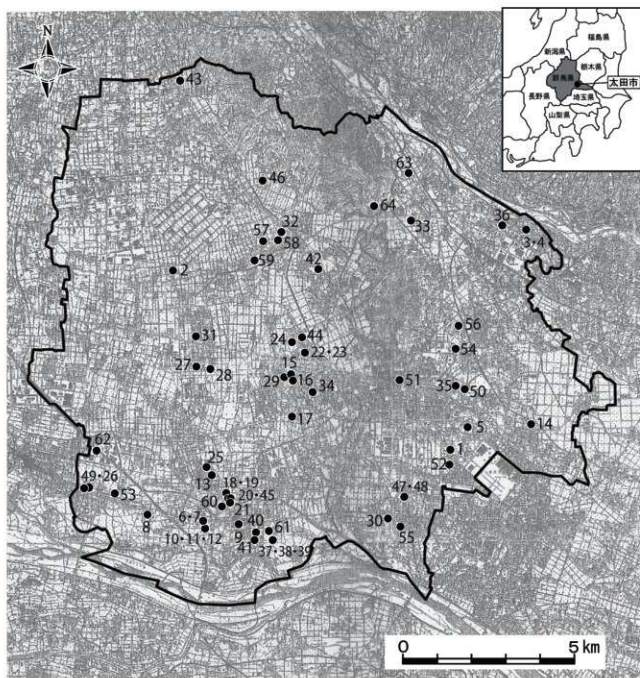
当市の平成29年度における事前問い合わせ件数は公共・民間あわせ合計2,377件であった。そのうち、遺跡地内で開発行為が計画され、埋蔵文化財発掘の届出・通知が提出されたのは合計674件であった。確認調査総数は64件で、そのうち「市内遺跡発掘調査」として国および県費補助金を得て実施した試掘・確認調査件数は合計56件であった。なお、残り8件については市単独費用で調査を実施した。「市内遺跡発掘調査」における開発目的の内訳は、公共事業では区画整理道路5件、産業団地造成1件、給食室1件、園場整備1件であった。一方、民間開発では個人住宅7件、建売住宅4件、集合住宅・賃貸住宅11件、店舗4件、認定こども園1件、納骨堂1件、鉄塔・変電所1件、資材置場1件、太陽光発電施設2件、宅地造成10件、老人施設3件、工場3件、駐車場3件、組合による区画整理道路等5件であった。

第3章 遺跡の位置と歴史的環境

太田市は、北部に八王子丘陵、市域中央に金山丘陵が広がっている。八王子丘陵西側の藪塚地域には大間々扇状地が広がり、扇状地の端部に位置する新田地域からは湧水が流れ出し、古代より生活の水脈として利用されている。中央部には広大な平野が広がり、水田地帯が形成されている。利根川に面する南西部の尾島地域は、旧利根川の流路にあたる部分であり、榛名山二ツ岳の噴火による噴出物の洪水堆積層によって遺跡が覆われている。

平成17年度に合併する以前の旧1市3町の範囲は、太田地区・藪塚地区・新田地区・尾島地区の4区域に分けられる。平成30年4月1日現在で太田市全体としては、965遺跡が確認されており、これらを主な時代ごとの多い順に列挙すると、古墳時代が最も多く、ついで奈良・平安時代、中世、縄文時代、近世、弥生時代、旧石器時代となっている。

平成29年度「市内遺跡発掘調査」として実施した調査地の概要について、次ページの地図及び一覧表にまとめた。



- 1 飯塚古墳群 2 市野井新田遺跡 3・4 市場古墳群 推定東山道駅路北ルート 5 内ヶ島古墳群
 6 ~ 12 F P 泥流下遺跡群 13 塚亨割遺跡 14 賀茂遺跡 15・16 北之庄遺跡 17 狐森古墳群 18~21 下田島遺跡
 22・23・24 下原遺跡 25 神明塚古墳 26 世良田際濠集落 27・28 反町城館跡 29 大門遺跡 30 高林本郷遺跡
 31 通木遺跡 32 寺井庵寺北遺跡 33 寺中遺跡 34 天狗林遺跡 35 天神山古墳 36 道原遺跡 37~41 東部地区遺跡群
 42 鳥山寺中遺跡 43 中原上遺跡 44 新野古墳群 45 西田島遺跡 46 西長岡宿古墳群 47・48 西矢島古墳群
 49 新田館跡 50 女体山古墳群東方遺跡 51 浜町遺跡 52 東別所遺跡 53 寶積院跡 54 星ノ宮遺跡 55 向野遺跡
 56 焼山古墳群 57・58 天良七堂遺跡 59 笠松遺跡 60 西田島遺跡 61 東部地区遺跡群 62 小角田前遺跡
 63 反丸遺跡、諏訪古墳、吉祥寺遺跡、流作場遺跡 64 萩原窯跡

第2図 平成29年度調査地位位置図

表1 平成29年度 市内遺跡発掘調査 調査地一覧表 (補助金対象)

No	受付No	ID	所在地	遺跡名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備考
1	506	19582	飯塚町912-1	飯塚古墳群	貸貸住宅	942	30	8月1日	遺跡 遺物 溝1、土坑2 なし	本調査なし
2	733	20077	新田市野井1624-1	市野井新田遺跡	太陽光発電	1,484	70	2月19日	遺跡 遺物 なし	本調査なし
3	793	20209	市場町686-1他	市場古墳群	集合住宅	999	60	12月5日	遺跡 遺物 古墳の周堀1 堀輪片	本調査なし
4	992	20581	市場町687-1他	市場古墳群 標定東山道駅跡北 フォート	集合住宅	989	50	1月22日	遺跡 遺物 古墳の周堀1 なし	本調査なし
5	560	19691	内ヶ島町815-8他	内ヶ島古墳群	店舗	4,852	60	9月22日	遺跡 遺物 溝1、ビット1 なし	本調査なし
6	3	18636	安美町22-2他	FP配流下道跡群	貸店舗	2,494	109	4月10日	遺跡 遺物 溝1、土坑2 奈良時代の土器片	本調査なし
7	438	19458	安美町32-1他	FP配流下道跡群	老人施設	2,799	80	10月18日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
8	1112	20817	出塚町461-1他	FP配流下道跡群	宅地造成	1,715	140	2月21日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
9	671	19932	疋島町84-3他	FP配流下道跡群	集合住宅	1,041	50	10月4日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
10	553	19678	亀岡町504-1他	FP配流下道跡群	集合住宅	1,691	50	10月2日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
11	22	18679	亀岡町555-1	FP配流下道跡群	建売住宅	1,449	100	9月11日	遺跡 遺物 住居6、土坑4、ビット30 平安時代の土器片	本調査を実施
12	17	18661	亀岡町666-1	FP配流下道跡群	宅地造成	1,973	77	4月12日 ～4月13日	遺跡 遺物 溝1、土坑2 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
13	532	19632	泉町1403-1他	延享別道跡	宅地造成	2,140	70	1月15日	遺跡 遺物 溝1 なし	本調査なし
14	37	18706	鹿舞町3816-3	賀茂道跡	給食室	368	47	4月17日	遺跡 遺物 溝2、土坑1 古墳時代の土器片	本調査なし
15	266	19303	由良町1581-1他	北之庄道跡	太陽光発電	3,102	120	7月4日	遺跡 遺物 溝2、土坑2、ビット7 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
16	94	18803	由良町1598-3他	北之庄道跡	建売住宅	2,011	50	12月6日	遺跡 遺物 溝1 なし	本調査なし
17	503	19577	由良町1829-3他	狐森古墳群	認定こども 園	1,759	60	10月31日	遺跡 遺物 溝1 なし	本調査なし
18	90	18796	下田島町地内	下田島道跡	区画整理	1,995	180	4月26日 ～4月27日	遺跡 遺物 古墳の周堀1、土坑1 縄文時代の土器片	本調査なし
19	611	19794	下田島町地内	下田島道跡	区画整理	936	240	11月9日 ～11月10日	遺跡 遺物 宝塚村38号墳の周堀、溝2 堀輪片	本調査を実施
20	357	19288	下田島町1031-20他	下田島道跡	建売住宅	1,567	180	10月13日 ～10月14日	遺跡 遺物 古墳3、溝1 古墳時代の土器片・堀輪片	本調査を実施
21	865	20360	下田島町1073-15	下田島道跡	個人住宅	237	12	12月8日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
22	129	18861	新道町105-37の一部	下原道跡	集合住宅	962	50	6月15日	遺跡 遺物 住居1、溝1、土坑1、ビット2 平安時代の土器片	本調査を実施
23	556	19685	新道町105-41	下原道跡	集合住宅	977	98	8月30日	遺跡 遺物 住居5、溝1 奈良・平安時代の土器片	本調査を実施
24	18	18666	新野町852-1他	下原道跡	老人施設	3,646	145	9月19日 ～9月20日	遺跡 遺物 溝3、土坑1 奈良時代・近世の土器片	本調査なし
25	448	19471	新田本崎町222-2他	神明塚古墳	工場	250	6	10月18日	遺跡 遺物 古墳1 古墳時代の土器片	本調査を実施
26	262	19103	曾良田町1417-1他	曾良田環壕集落	宅地造成	1,654	60	6月28日	遺跡 遺物 館の堀1、溝4、土坑6、ビット 多数 中世～近世の土器片	本調査なし
27	492	19556	新田反町町612-4他	反町城館跡	個人住宅	501	16	7月28日	遺跡 遺物 住居1、溝3、土坑7、ビット3 平安時代の土器片	本調査なし
28	295	19181	新田反町町528-1	反町城館跡	個人住宅	298	16	8月23日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
29	642	19860	別所町428-1他	大門道跡	老人施設	2,187	102	9月14日 ～9月15日	遺跡 遺物 溝2 近世の土器片・古銭	本調査なし
30	230	19038	高林南町810	高林本郷道跡	建売住宅	2,346	160	7月10日 ～7月11日	遺跡 遺物 住居13、溝4、土坑5 古墳時代の土器片	本調査を実施
31	860	20348	新田市野井町77-2	番木道跡	露天駐車場	1,342	70	12月12日	遺跡 遺物 住居1、溝2、土坑3、ビット1 なし	本調査なし
32	12	18650	成塚町1135-6他	寺井坂寺北道跡	個人住宅	258	10	4月12日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし
33	159	18919	矢田原町361-7	寺中道跡	露天駐車場	998	48	5月31日	遺跡 遺物 なし 古墳時代の土器片	本調査なし
34	543	19651	由良町894-4他	天狗林道跡	店舗	1,615	20	9月15日	遺跡 遺物 なし なし	本調査なし

% 受付No	ID	所在地	道 路 名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備 考		
35	325	19240	内ヶ島町1598-3	天神山古墳	個人住宅	375	20	8月9日	遺構 遺物	天神山古墳の外壁1 なし	本調査なし
36	96	18805	市岡町1052-2	道原遺跡	集合住宅	987	38	6月5日	遺構 遺物	井戸1 なし	本調査なし
37	188	18968	岩松町地内	東部地区道群	区画整理	1,540	120	5月22日 ～5月23日	遺構 遺物	土坑12、ピット6 平安時代～中世の土器片	本調査なし
38	537	19643	岩松町地内他	東部地区道群	区画整理	1,510	89	9月11日 9月13日	遺構 遺物	土坑1 奈良・平安時代の土器片	本調査なし
39	728	20055	岩松町地内	東部地区道群	区画整理	223	21	11月6日	遺構 遺物	住居3 弥生～古墳時代の土器片	本調査を実施
40	941	20498	岩松町地内他	東部地区道群	区画整理	8,400	335	1月15日 ～1月18日	遺構 遺物	住居3、竪立柱建物1、溝2、土 坑9、ピット4 奈良・平安時代の土器片	平成30年度に 本調査を実施
41	187	18967	堀口町278-1他	東部地区道群	宅地造成	934	46	6月14日	遺構 遺物	土坑1 古墳時代の土器片	本調査なし
42	394	19373	島山上町1170-1他	島山寺中道群	宅地造成	964	70	10月6日	遺構 遺物	住居1、土坑5、ピット9 古墳時代の土器片	本調査を実施
43	615	19799	飯塚町2030他	中原上道群	集合住宅	1,394	50	9月14日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし
44	347	19276	新野町1329-1他	新野古墳群	宅地造成	1,514	84	9月7日	遺構 遺物	溝3 古墳、平安時代の土器片	本調査なし
45	88	18791	下田島町地内	西田島道群	区画整理	8,020	220	4月24日 ～4月25日	遺構 遺物	溝1、土坑1 縄文時代の土器片等	本調査を実施
46	447	19469	西長岡町705	西長岡古墳群	納骨堂	2,108	32	11月13日	遺構 遺物	溝3 なし	本調査なし
47	919	20450	西矢島町3-1他	西矢島古墳群	工場	9,061	10	12月18日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし
48	190	18970	西矢島町88-1の一部	西矢島古墳群	工場	4,988	300	6月13日 ～6月14日	遺構 遺物	古墳の埋堀1、溝3、土坑2 古墳時代の土器片	本調査を実施
49	9	18646	世良田町864-2他	新田郷跡	個人住宅	365	16	4月7日	遺構 遺物	新田郷の埋1、溝1 中世～近世の土器片	本調査なし
50	705	20009	内ヶ島町1388-1他	女体山古墳東方道群	集合住宅	1,351	70	12月4日	遺構 遺物	溝1、土坑1 古墳時代の土器片	本調査なし
51	412	13414	本町8-9他	浜町遺跡	区画整理	804	47	8月30日	遺構 遺物	住居3 奈良時代の土器片	本調査を実施
52	733	20080	飯塚町1016他	東別所遺跡	宅地造成	961	60	11月8日	遺構 遺物	溝2、土坑1 古墳時代の土器片	本調査なし
53	918	20449	世良田町1552-1	宝積院跡	掘場整備	28	6	12月22日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし
54	601	19771	東長岡町1417-7他	星ノ宮遺跡	宅地造成	1,645	75	11月1日 ～11月2日	遺構 遺物	住居4、溝5、土坑9、ピット5 古墳時代の土器片	本調査を実施
55	196	18980	高林東町2336-1	向野遺跡	集合住宅	997	50	5月29日	遺構 遺物	住居5、古墳の埋堀1、土坑4 古墳時代の土器片	本調査なし
56	385	19348	東長岡町1208-1他	桃山古墳群	駐車場	1,873	100	6月29日	遺構 遺物	なし 埴輪片	本調査なし

表2 平成29年度市内遺跡発掘調査 調査地一覧表（補助金対象外）

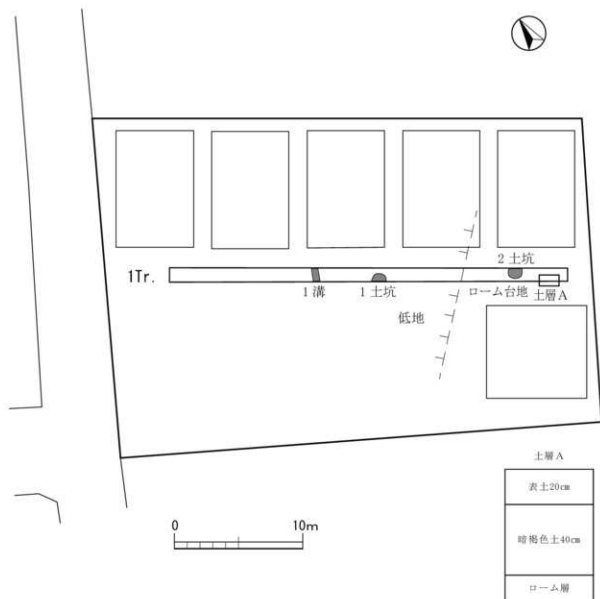
% 受付No	ID	所在地	道 路 名	開発原因	開発面積 (㎡)	調査面積 (㎡)	調査期間	調査結果	備 考		
57	531	19631	新田小金井町1574-7	天良七堂遺跡	個人住宅	405	16	1月24日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし
58	472	19517	天良町130-1他	天良七堂遺跡	宅地造成	2,327	160	3月19日	遺構 遺物	竪立柱建物1、住居1、溝1、土 坑4 なし	本調査を実施
59	1103	20802	新田小金井町1452-6他	笠松遺跡	店舗	2,414	100	3月13日	遺構 遺物	溝6、土坑1 なし	平成30年度に 立公調査を実施
60	797	20218	下田島町地内	西田島道群	区画整理	859	140	2月5日 ～2月6日	遺構 遺物	古墳2、溝2 古墳時代の土器片、埴輪片	平成30年度に 本調査を実施
61	1192	20968	岩松町地内	東部地区道群	区画整理	300	14	3月22日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし
62	1275	21140	世良田町2842-1他	小角田前遺跡	葬塔、変電 所、地下 中継工事	306	16	3月27日	遺構 遺物	なし 古墳～平安時代の土器片	本調査なし
63	260	19099	吉沢町、原宿町の一部	反丸遺跡、諏訪古墳 古墳遺跡、流石 場遺跡	産業団地造 成	543,983	3,555	6月12日 ～8月24日	遺構 遺物	住居58、土坑34、溝16、柱穴15、 住居跡 縄文時代～中世の土器片	本調査を実施 中
64	1146	20877	吉沢町2117-1	藤原宗跡	資材置場	961	50	2月23日	遺構 遺物	なし なし	本調査なし

※上記8件は、市単独費用で調査を実施した。

第4章 調査の成果

1 飯塚古墳群 (H29No.506)

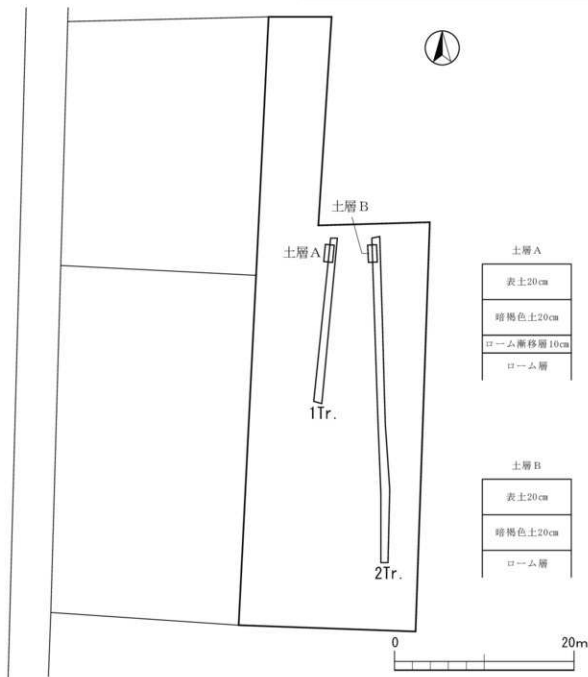
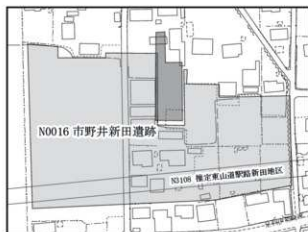
- ① 所在地 太田市飯塚町 912-1
- ② 調査原因 賃貸住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第3図 確認調査平面図・断面図

2 市野井新田遺跡 (H29N.733)

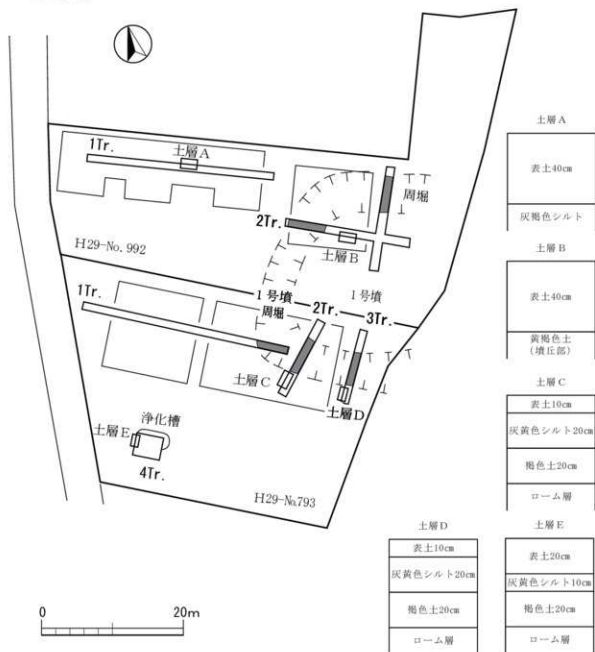
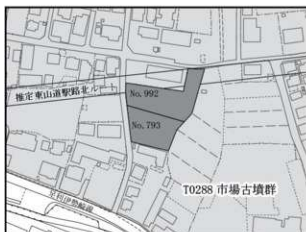
- ① 所在地 太田市新田市野井町 1624-1
- ② 調査原因 太陽光発電施設の開発
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第4図 確認調査平面図・断面図

3・4 市場古墳群、推定東山道駅路北ルート (H29No.793・992)

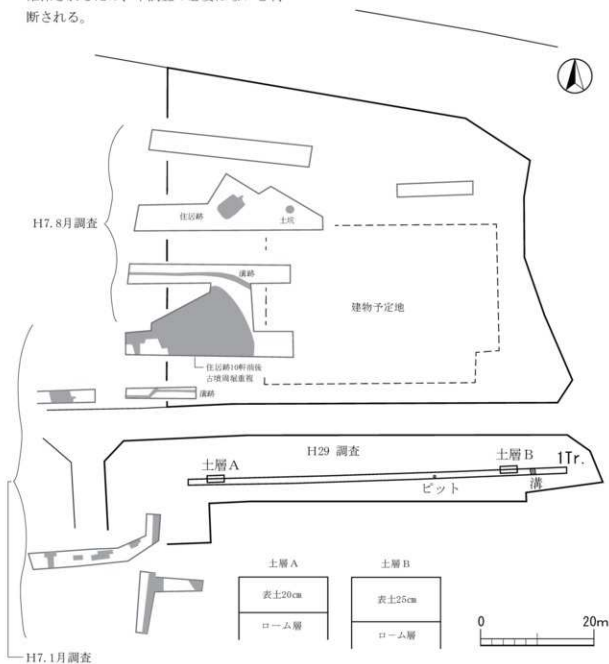
- ① 所在地 太田市市場町 686-1、687-1 他
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを計6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀1条が確認され、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第5図 確認調査平面図・断面図

5 内ヶ島古墳群 (H29No.560)

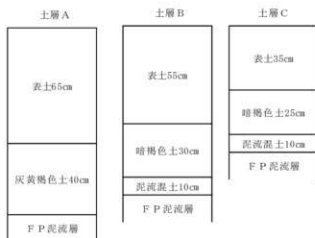
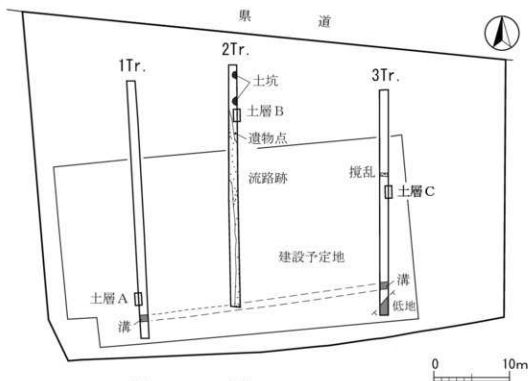
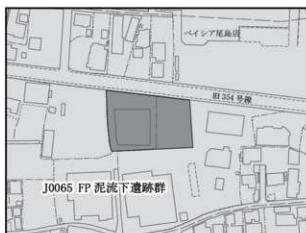
- ① 太田市内ヶ島町 815-8 他
- ② 調査原因 店舗の建設
- ③ 調査方法 駐車場予定地にトレンチを1本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。なお、建物予定地は本調査済みであるため、調査対象外とした。
- ④ 調査結果 溝1条、ピット1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第6図 確認調査平面図・断面図

6 F P 泥流下遺跡群 (H29No.3)

- ① 所在地 太田市安養寺町 22-2 他
- ② 調査原因 貸店舗の建設
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを3本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑2基が確認され、奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



出土遺物 (2Tr.)

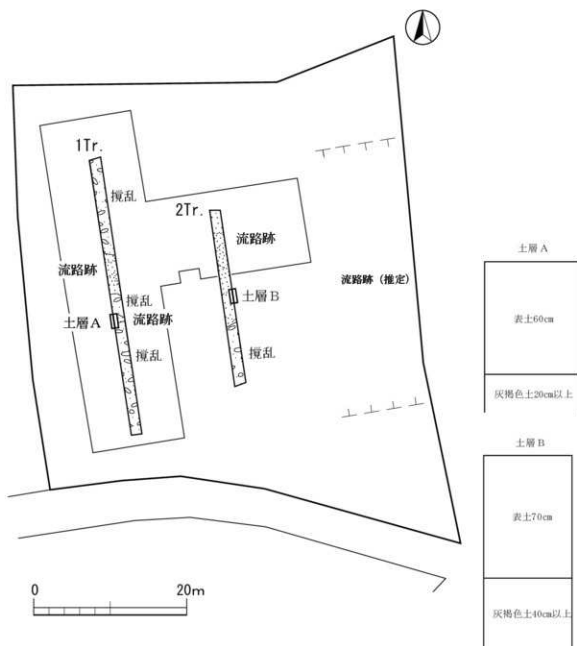


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	土器器・杯	3/4	13.5・ - ・ 3.1	やや粗	やや不良	浅黄褐色	□縁部内外面ヨコナデ、体部外面へう張り、体部内面ナデ

第7図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

7 F P 泥流下遺跡群 (H29No.438)

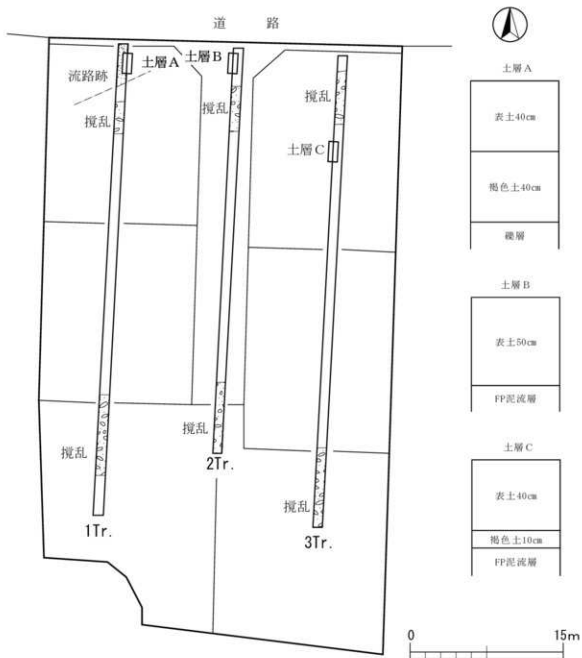
- ① 所在地 太田市安養寺町 32-1 他
- ② 調査原因 老人施設の建設
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを 2 本設定し、地表から約 60～70 cm下の灰褐色土まで掘り下げを行い、遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第8図 確認調査平面図・断面図

8 F P 泥流下遺跡群 (H29No.1112)

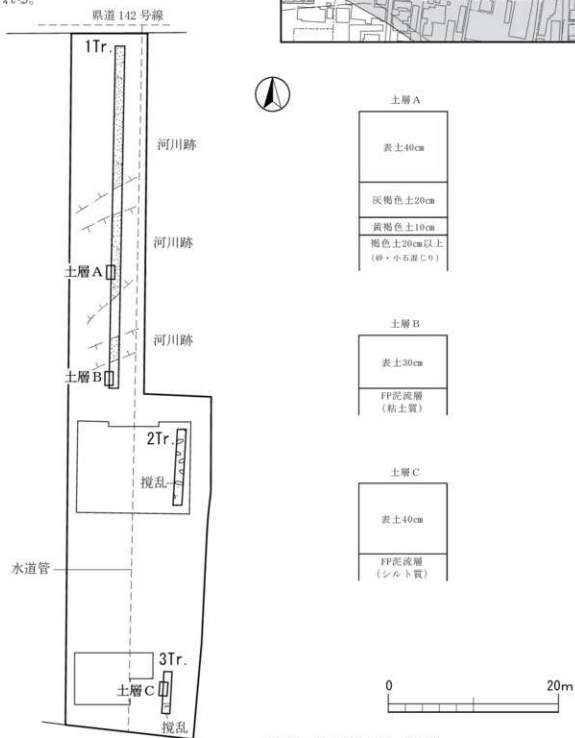
- ① 所在地 太田市出塚町 461-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第9図 確認調査平面図・断面図

9 F P 泥流下遺跡群 (H29No.671)

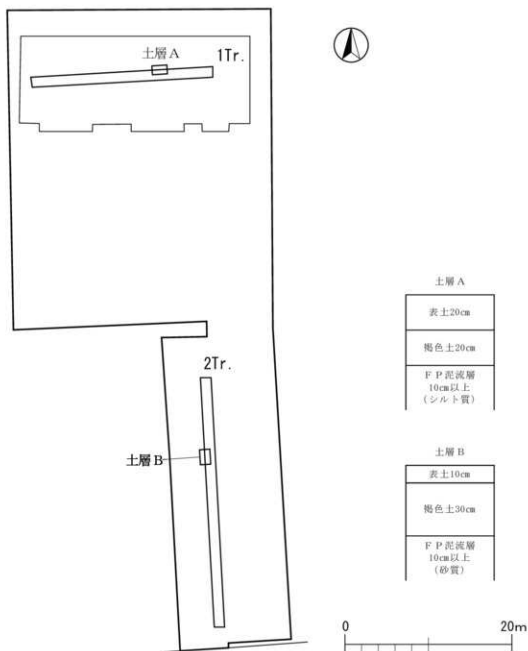
- ① 所在地 太田市尾島町 84-3 他
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開業予定地にトレンチを3本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第10図 確認調査平面図・断面図

10 F P 泥流下遺跡群 (H29No.553)

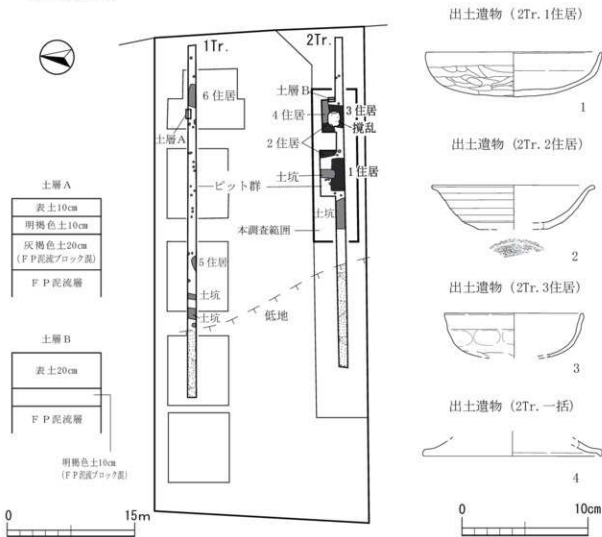
- ① 所在地 太田市亀岡町 504-1 他
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第11図 確認調査平面図・断面図

11 F P 泥流下遺跡群 (H29No.22)

- ① 所在地 太田市亀岡町 555-1
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡6軒、土坑4基、ピット3 O 基が確認され、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。

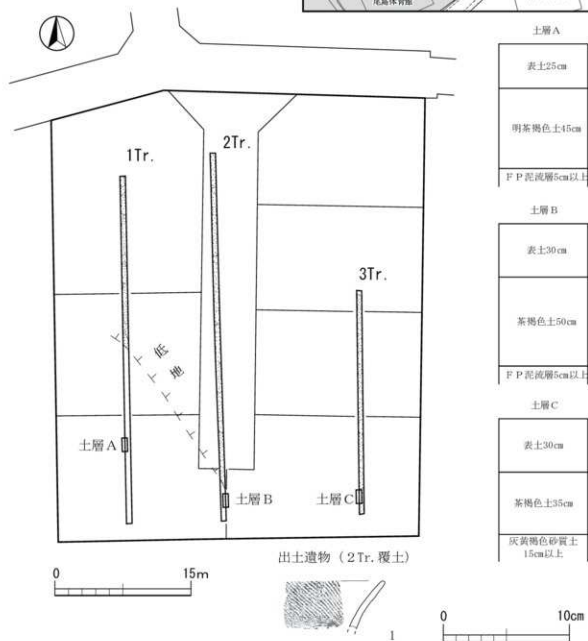


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・杯	3/4	13.9・ - ・ 3.5	普通	普通	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部内外面ヘラ削り、体部から底部内面ナデ
2	須恵器・杯	口縁部~ 底部片	(12.8)・ (5.7)・ 3.5	普通	普通	灰	底部回転角切未調整
3	土師器・杯	口縁部~ 底部片	(11.0)・ - ・ -	普通	普通	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラ削り、体部内面ナデ
4	須恵器・蓋	破片	(14.2)・ - ・ -	普通	普通	灰	端部折返し

第12図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

12 F P 泥流下遺跡群 (H29No.17)

- ① 所在地 太田市亀岡町 666-1
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、弥生時代から平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。

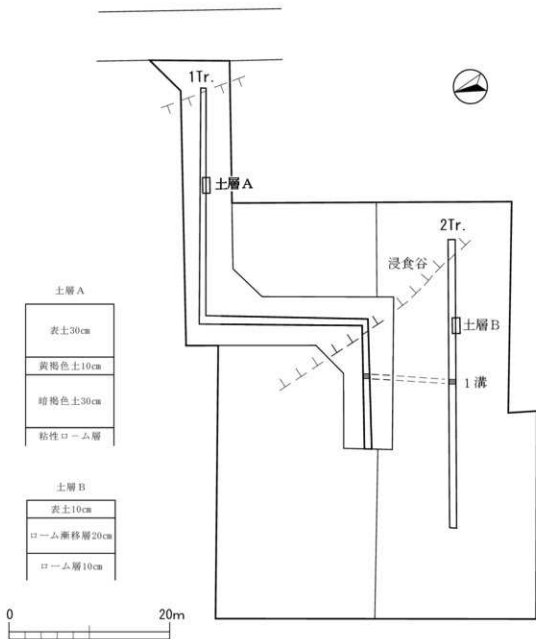


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	弥生土器・壺	口縁破片	- - - -	緻密	普通	橙	口縁部外面に縄文を施文、口縁部内面ナデ

第13図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

13 延享割遺跡 (H29No.532)

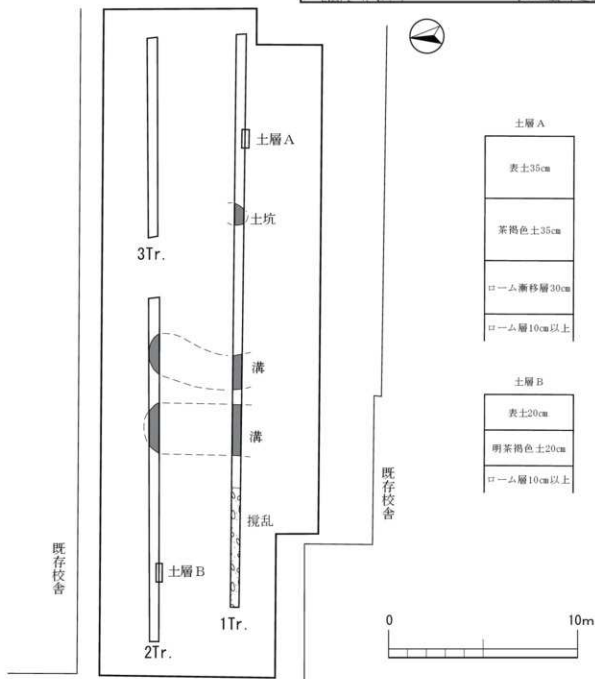
- ① 所在地 太田市泉町 1403-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第14図 確認調査平面図・断面図

14 賀茂遺跡 (H29No.37)

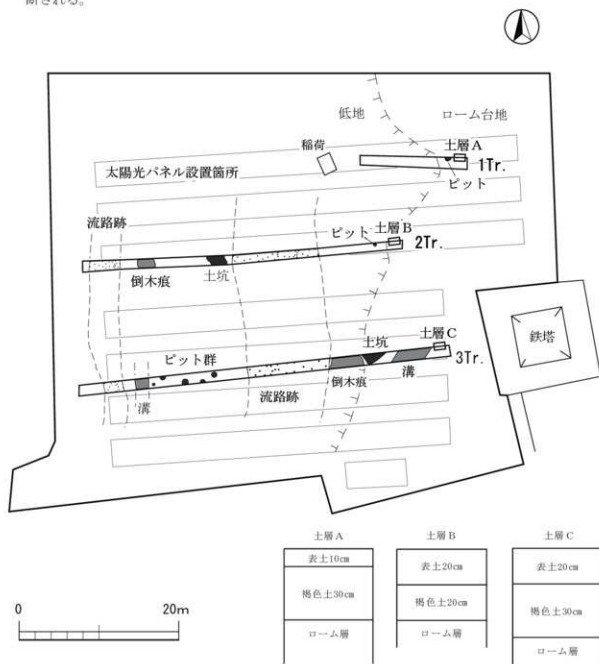
- ① 所在地 太田市龍舞町 3816-3
- ② 調査原因 給食室の建設
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第15図 確認調査平面図・断面図

15 北之庄遺跡 (H29No.366)

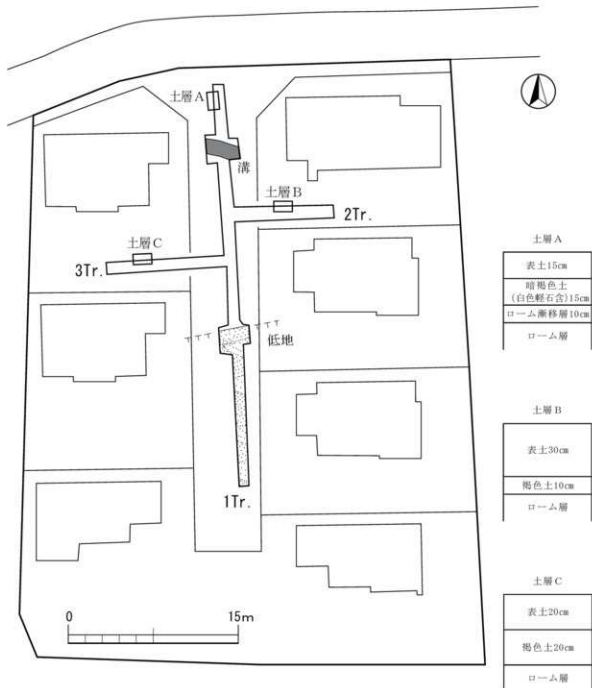
- ① 所在地 太田市由良町 1581-1 他
- ② 調査原因 太陽光発電施設の開発
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑2基、ピット7基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第16図 確認調査平面図・断面図

16 北之庄遺跡 (H29No.94)

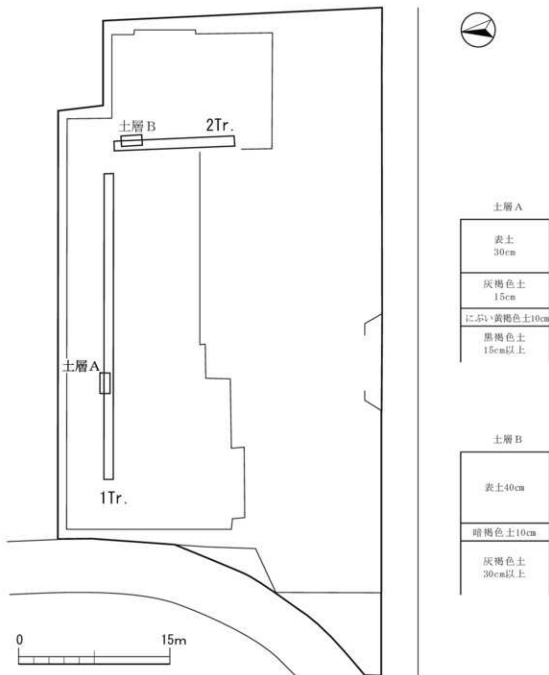
- ① 所在地 太田市由良町 1598-3 他
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 開発地内での遺構密度が低い
ため、本調査の必要はないと判断される。



第17図 確認調査平面図・断面図

17 狐森古墳群 (H29No.503)

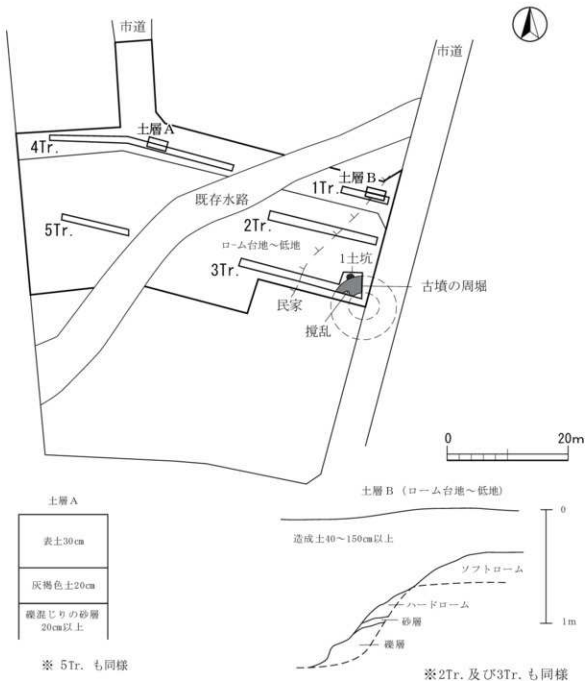
- ① 所在地 太田市由良町 1829-3 他
- ② 調査原因 認定こども園の建設
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを2本設定し、地表から約50～55cm下の黒褐色土又は灰褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認及び写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第18図 確認調査平面図・断面図

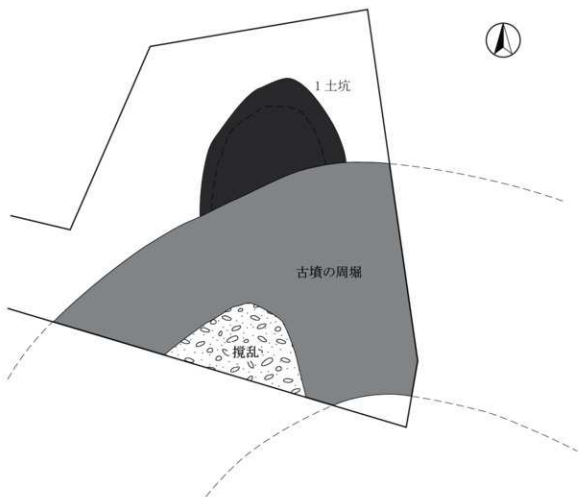
18 下田島遺跡 (H29No.90)

- ① 所在地 太田市下田島町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の周堀1条、土坑1基が確認され、縄文時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。

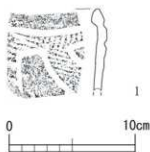


第19図 確認調査平面図・断面図

3Tr. 東側平面図



出土遺物 (3Tr. 1土坑)

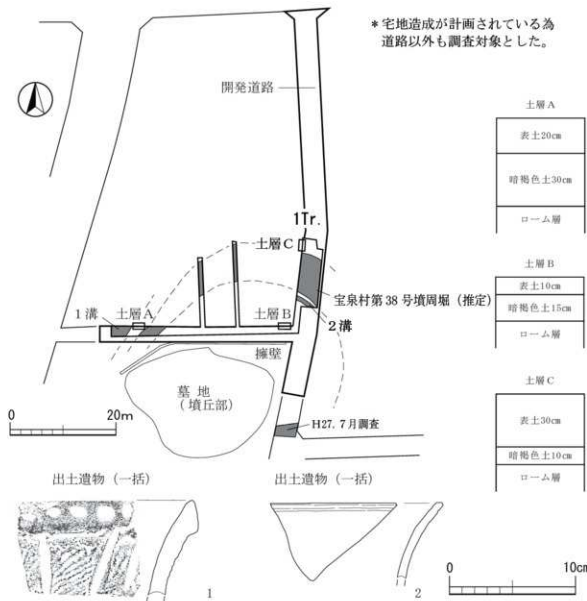


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	分類
1	縄文土器・深鉢	口縁破片	- - - -	やや粗	やや不良	にぶい橙	称名寺1式

第20図 確認調査平面図・出土遺物実測図

19 下田島遺跡 (H29No.611)

- ① 所在地 太田市下田島町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 宝泉村第38号墳の周堀、溝2条が確認され、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 今後の工事において道路開発が計画されているため、本調査を実施した。

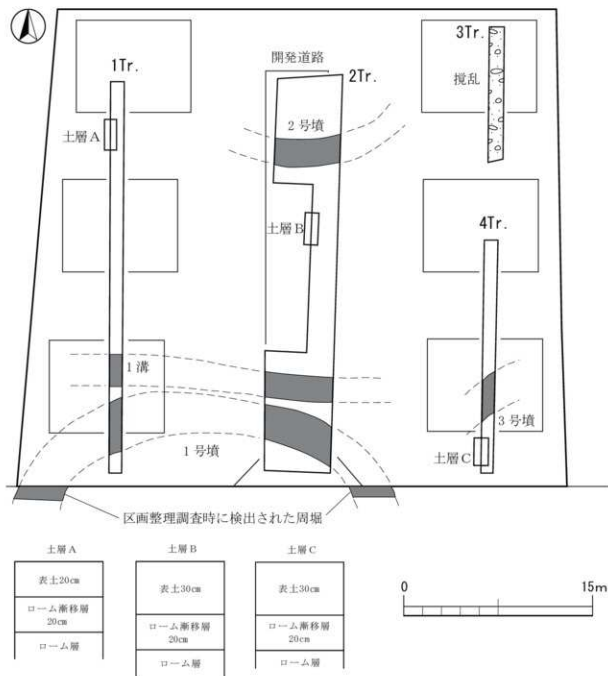
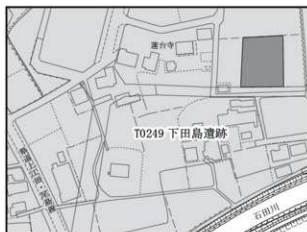


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	地成	色調	分類
1	縄文土器・深鉢	破片	- * - * -	普通	普通	淡黄橙	堀之内1式
2	縄文土器・深鉢	破片	- * - * -	やや粗	やや不良	にぶい橙	堀之内1式

第21図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

20 下田島遺跡 (H29No.357)

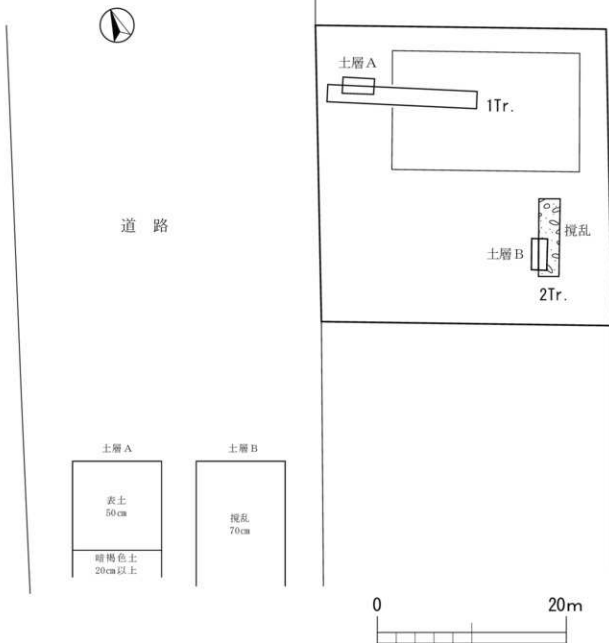
- ① 所在地 太田市下田島町 1031-20 他
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳3基、溝1条が確認され、古墳時代の土器片・埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 道路開発が計画されているため、本調査を実施した。



第22図 確認調査平面図・断面図

21 下田島遺跡 (H29No.865)

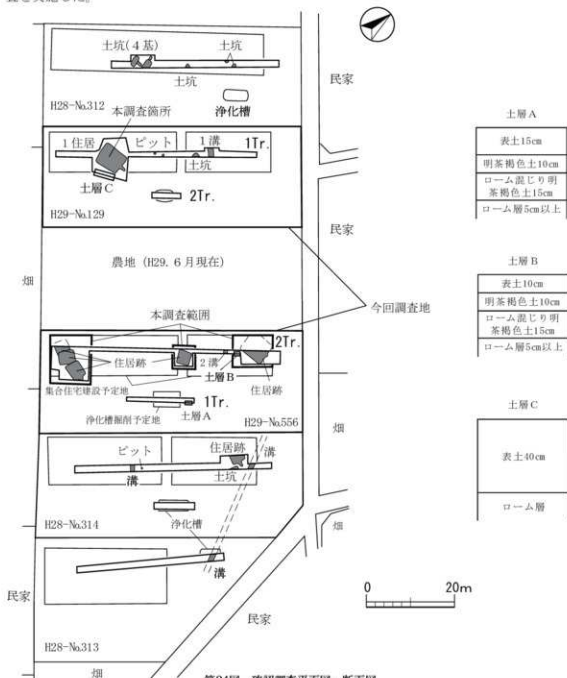
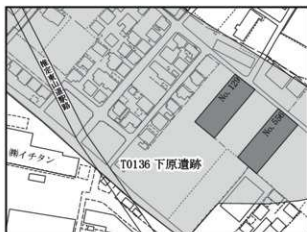
- ① 所在地 太田市下田島町1073-15
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 建物予定地にトレンチを2本設定し、地表から約50 cm下の暗褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第23図 確認調査平面図・断面図

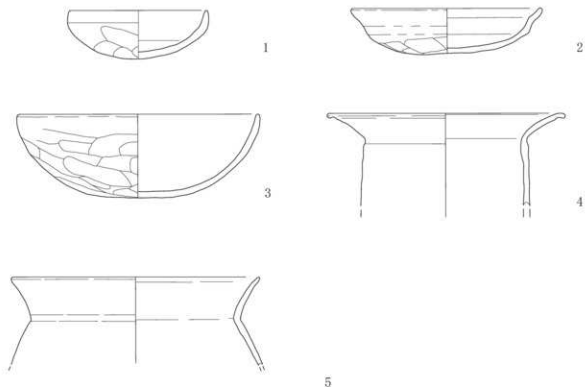
22・23 下原遺跡 (H29No.129・556)

- ① 所在地 太田市新道町105-37の一部、105-41
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを計4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡計6軒、溝2条、土坑1基、ピット2基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第24図 確認調査平面図・断面図

1号住出土遺物



22 (No. 129)

番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	4/5	11.0・ - ・ 3.8	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部・底部外面へう削り、体部内面ナデ
2	土師器・坏	4/5	14.9・ - ・ -	緻密	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部から底部外面へう削り、体部から底部内面ナデ
3	土師器・坏	2/3	(19.2)・ - ・ 6.6	普通	普通	にぶい赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部から底部外面へう削り、体部内面ナデ
4	土師器・壺 口縁破片	(18.8)・ - ・ -	緻密	良好	明赤褐		口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へう削り、体部内面ナデ
5	土師器・壺 口縁破片	(19.6)・ - ・ -	緻密	良好	明赤褐		口縁部内外面ヨコナデ、体部内面ナデ

2Tr. 覆土出土遺物



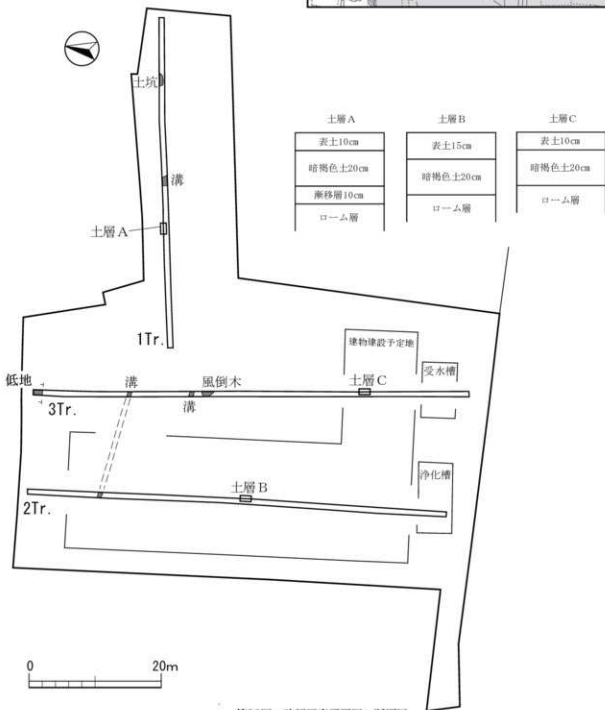
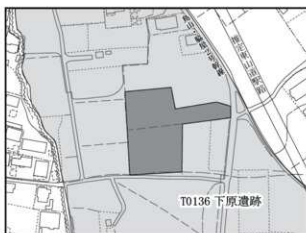
23 (No. 556)

番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	1/2	(12.6)・ - ・ 3.3	緻密	普通	にぶい赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へう削り、底部内面底圧痕
2	須恵器・蓋	破片	- ・ - ・ -	緻密	良好	黄灰色	ロクロ成形、扁平な円盤状のツマミ貼付後ナデ

第25図 出土遺物実測図

24 下原遺跡 (H29No.18)

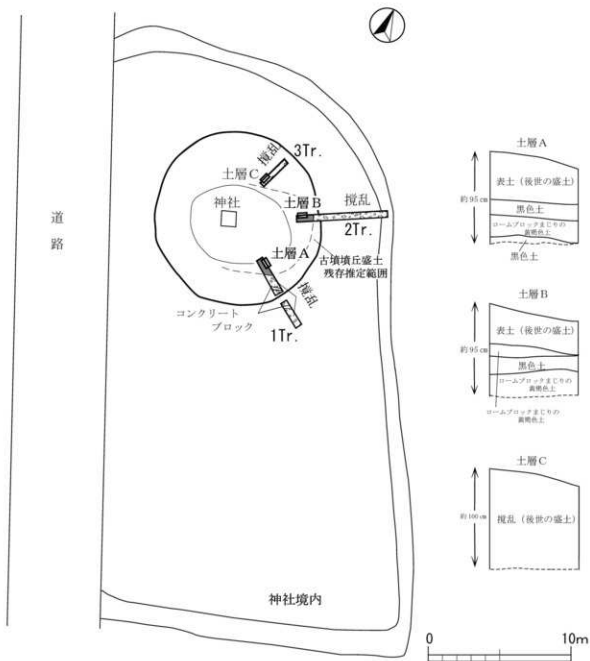
- ① 所在地 太田市新野町 852-1 他
- ② 調査原因 老人施設の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条、土坑1基が確認され、奈良時代および近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第26図 確認調査平面図・断面図

25 神明塚古墳 (H29No.448)

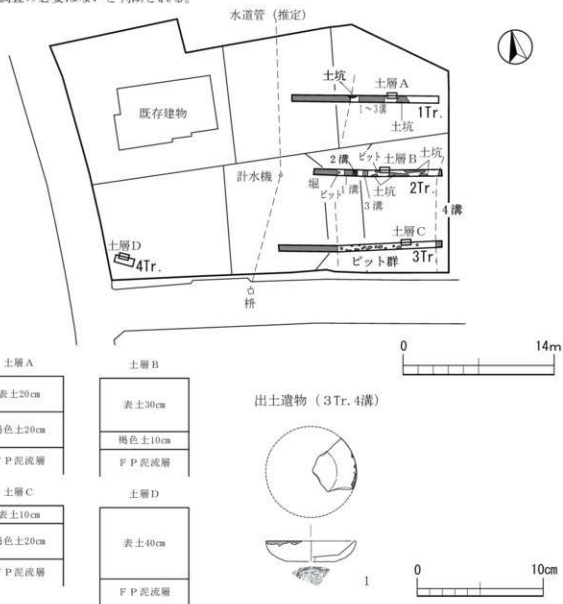
- ① 所在地 太田市新田木崎町 222-2 他
- ② 調査原因 工場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約95cm下の黄褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第27図 確認調査平面図・断面図

26 世良田環濠集落 (H29No.262)

- ① 所在地 太田市世良田町 1417-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 館の堀、溝4条、土坑6基、ピット多数が確認され、中世から近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。

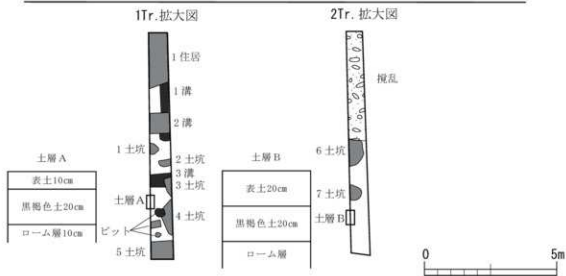
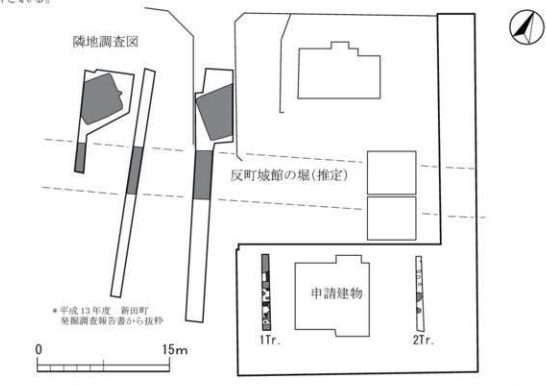


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	カワラケ	口縁部～底部片	(7.2)・(4.0)・1.6	普通	普通	浅黄橙	ロクロ成形、底部回転糸切後未調整、口縁部にス入着

第28図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

27 反町城館跡 (H29No.492)

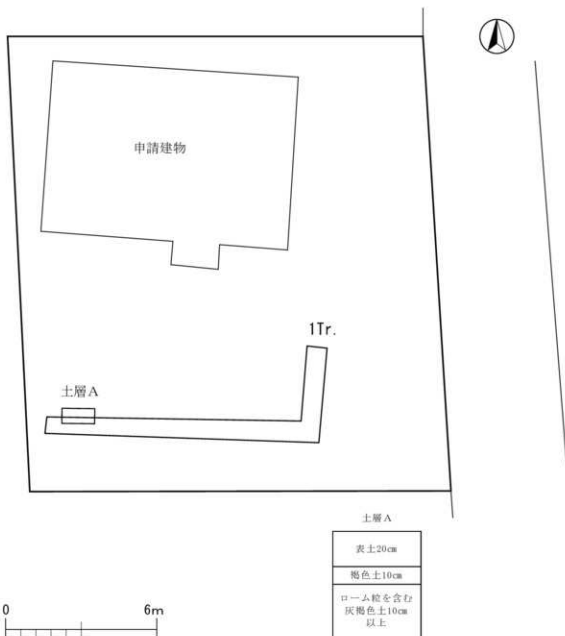
- ① 所在地 太田市新田反町町 612-4 他
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、溝3条、土坑7基、ピット3基が確認され、平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



第29図 確認調査平面図・断面図

28 反町城館跡 (H29No.295)

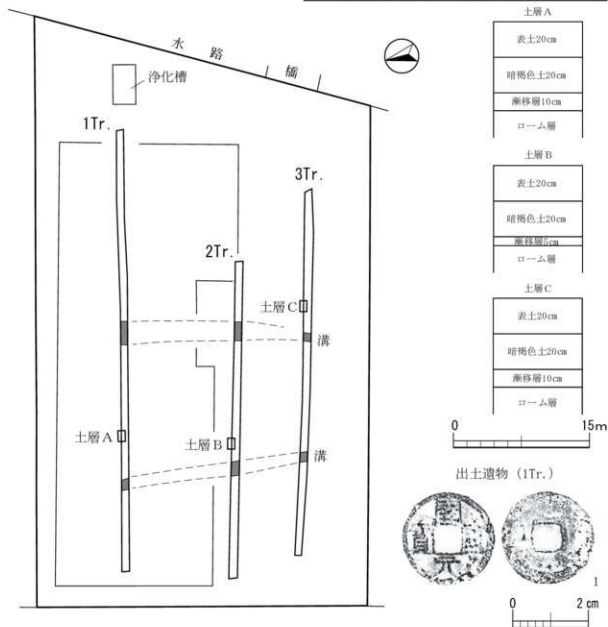
- ① 所在地 太田市新田反町町 528-1
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から約30cm下の灰褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第30図 確認調査平面図・断面図

29 大門遺跡 (H29No.642)

- ① 所在地 太田市別所町 428-1 他
- ② 調査原因 老人施設の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条が確認され、近世の土器片と古銭1点が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。

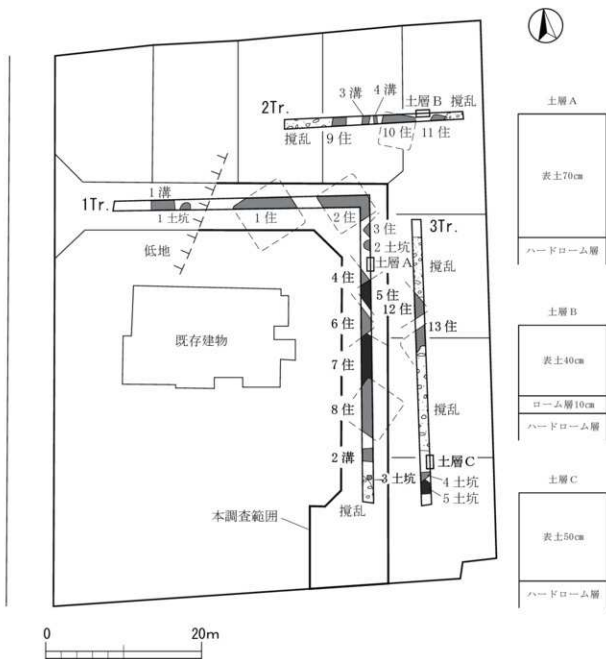


番号	種類・器種	残存状況	径・郭径・厚さ	備考
1	古銭	完形	2.4・0.7・0.1	開元通寶

第31図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

30 高林本郷遺跡 (H29No.230)

- ① 所在地 太田市高林南町 810
- ② 調査原因 建売住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡13軒、溝4条、土坑5基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第32図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (2Tr. 10住)



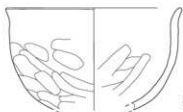
1

出土遺物 (2Tr. 10住)



2

出土遺物 (2Tr. 10住)



3

出土遺物 (2Tr. 10住)



4

出土遺物 (2Tr. 9住)



5

出土遺物 (1Tr. 2土坑)



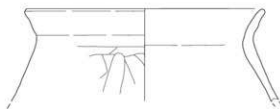
8

出土遺物 (2Tr. 10住)

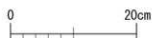


6

出土遺物 (2Tr. 9住)



7

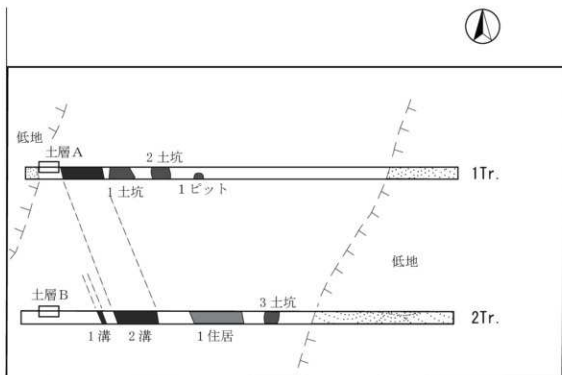


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・坏	口縁破片	(14.0)・ - ・ -	やや粗	やや不良	にぶい橙	口縁部外面ヨコナデへラミガキ。口縁部内面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面へラミガキ
2	土師器・埴	3/4	(12.8)・ 7.2 ・ -	普通	普通	にぶい橙	体部外面へラ削り、体部外面部分的に指圧痕。口縁部内面ナデ、体部内面へラナデ
3	土師器・埴	1/4	(14.0)・ - ・ -	普通	普通	橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面へラミガキ
4	土師器・埴	2/3	(14.4)・ - ・ 6.6	やや粗	やや不良	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、内面へラミガキ
5	カワラケ	3/4	- ・ 3.3 ・ -	やや粗	やや不良	にぶい橙	ロクロ成形。底部回転糸切後未調整
6	土師器・甕	口縁1/4	(15.0)・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面へラナデ
7	土師器・甕	口縁破片	(19.0)・ - ・ -	普通	普通	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面へラナデ
8	五輪塔	空風輪	高さ 幅 厚さ 27.9 ・ 14.9 ・ 1.3				角閃石安山岩

第33図 出土遺物実測図

31 通木遺跡 (H29No.860)

- ① 所在地 太田市新田分野井町 77-2
- ② 調査原因 駐車場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、溝2条、土坑3基、ピット1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 確認された遺構は、保護層が確保されるため、本調査の必要はないと判断される。



土層A
表土30cm
黒色土10cm
粘性ローム層

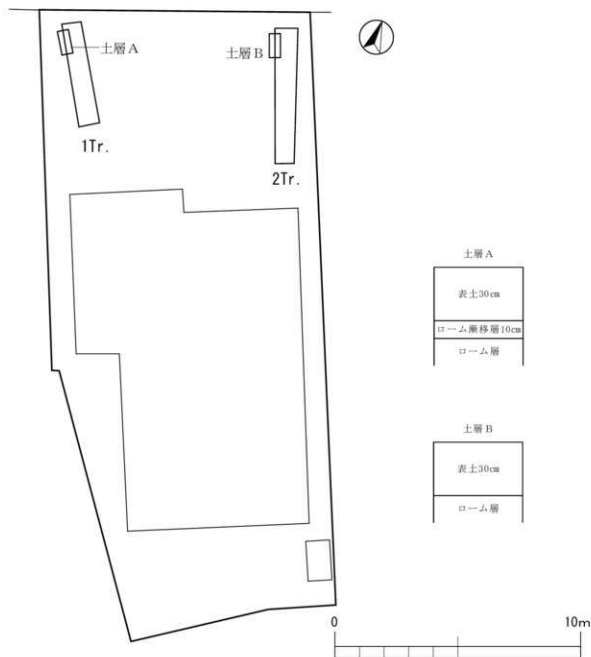
土層B
表土30cm
黒色土20cm
粘性ローム層



第34図 確認調査平面図・断面図

32 寺井廃寺北遺跡 (H29No.12)

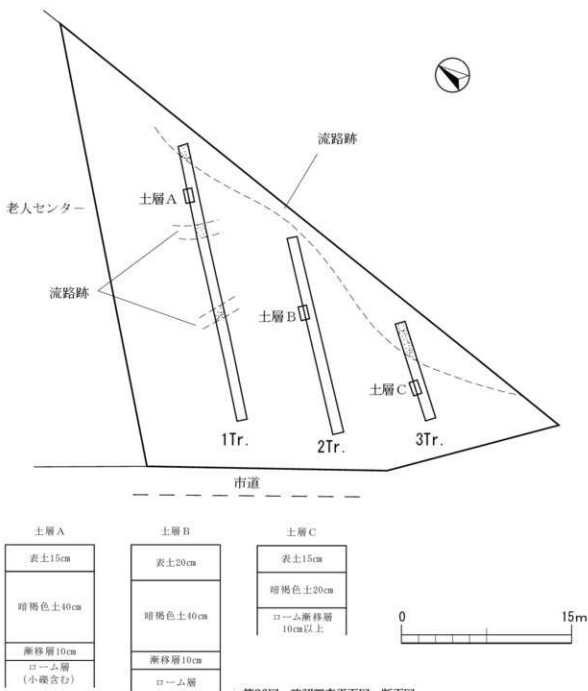
- ① 所在地 太田市成塚町 1135-6 他
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第35図 確認調査平面図・断面図

33 寺中遺跡 (H29No.159)

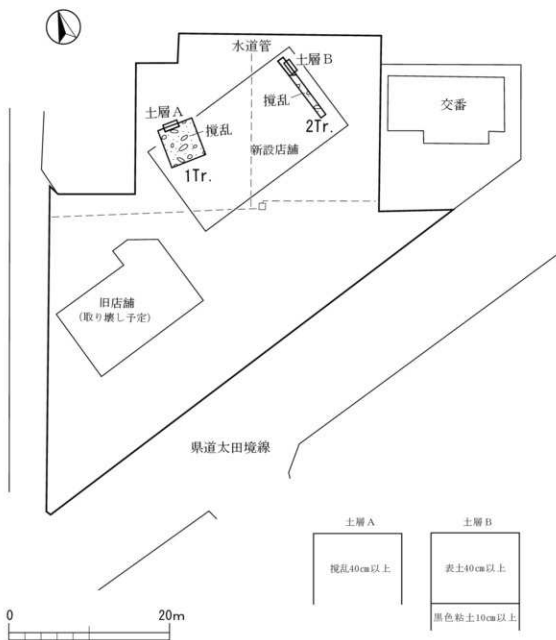
- ① 所在地 太田市矢田堀町 361-7
- ② 調査原因 駐車場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺物は出土したが、流れ込みと考えられるため、本調査の必要はないと判断される。



第36図 確認調査平面図・断面図

34 天狗林遺跡 (H29No.543)

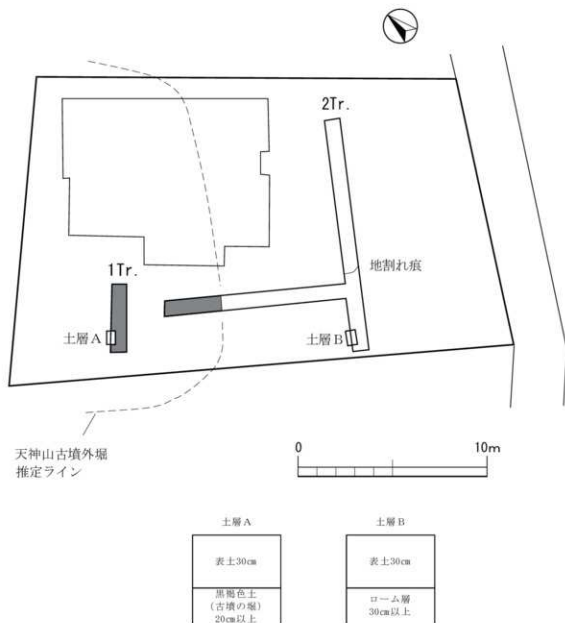
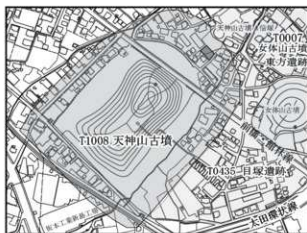
- ① 所在地 太田市由良町 894-4 他
- ② 調査原因 店舗の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から約40cm下の黒色粘土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第37図 確認調査平面図・断面図

35 天神山古墳 (H29No.325)

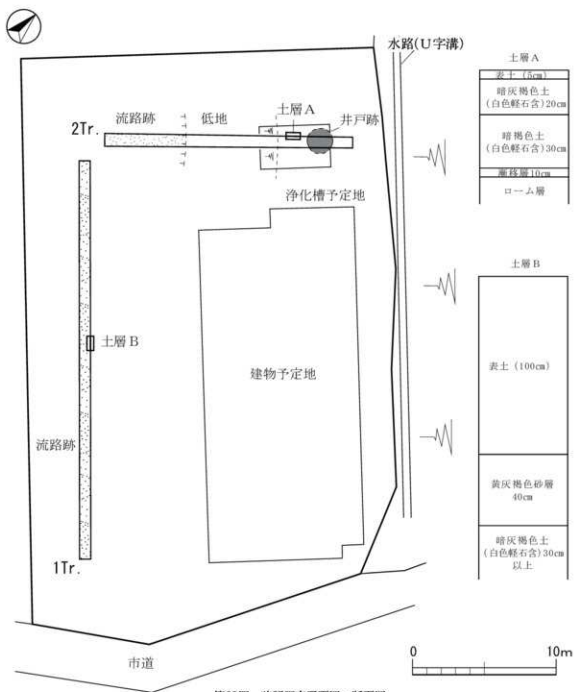
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 1598-3
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳の外堀が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第38図 確認調査平面図・断面図

36 道原遺跡 (H29No.96)

- ① 所在地 太田市市場町 1052-2
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 井戸1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構を記録したため、本調査の必要はないと判断される。



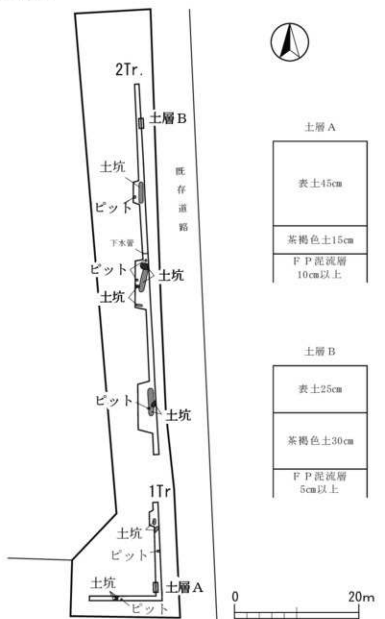
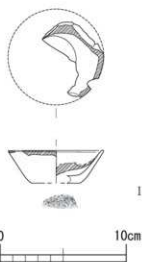
第39図 確認調査平面図・断面図

37 東部地区遺跡群 (H29No.188)

- ① 所在地 太田市岩松町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑12基、ビット6基が確認され、平安時代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



出土遺物 (覆土)

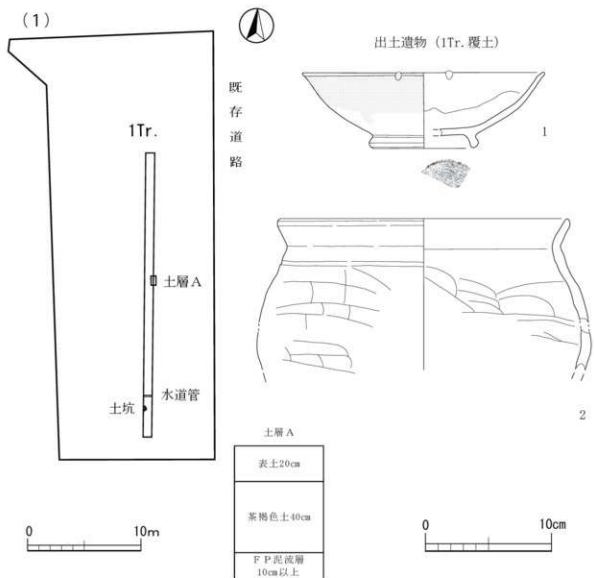
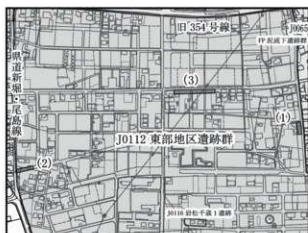


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	カワラケ	1/3	(7.6) ・ (3.8) ・ 2.6	普通	普通	にじい橙	底部回転糸切未調整、口縁部スズ敷付着

第40図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

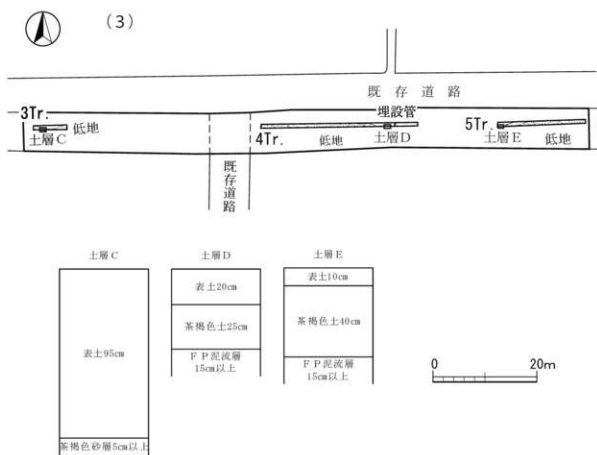
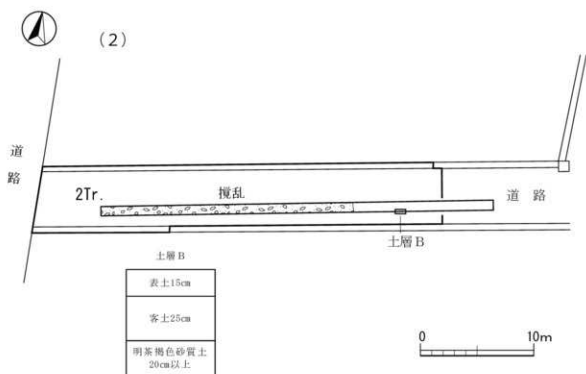
38 東部地区遺跡群 (H29No.537)

- ① 所在地 太田市岩松町地内他
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑1基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	灰地陶器 輪花地	1/3	(19.0) × (8.0) × 6.0	緻密	良好	灰白色	底部回転糸切後高台付け、口縁部塗り掛け
2	土師器・甕	口縁破片	(22.8) × - × -	やや粗	やや不良	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラ削り、体部内面ヘラナゲ

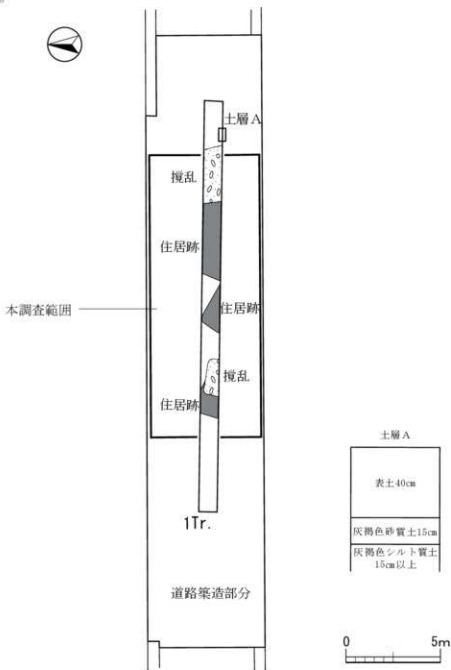
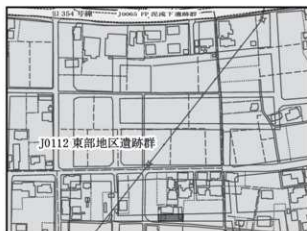
第41図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図



第42図 確認調査平面図・断面図

39 東部地区遺跡群 (H29No.728)

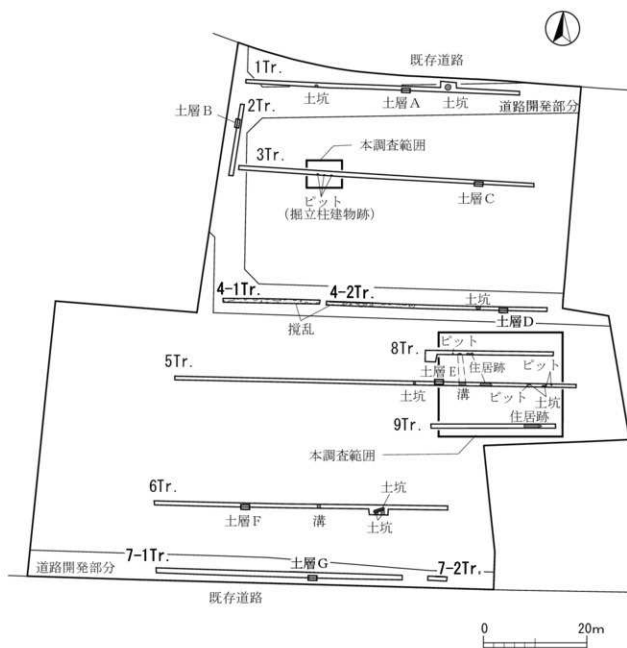
- ① 所在地 太田市岩松町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から約55cm下の灰褐色シルト質土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡3軒が確認され、弥生時代から古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第43図 確認調査平面図・断面図

40 東部地区遺跡群 (H29No.941)

- ① 所在地 太田市岩松町地内他
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを9本設定し、FP泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡3軒、掘立柱建物跡1棟、溝2条、土坑9基、ピット4基が確認され、奈良・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、平成30年度に本調査を実施した。



第44図 確認調査平面図



(5Tr. 覆土)

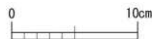


1

(5Tr.)



2

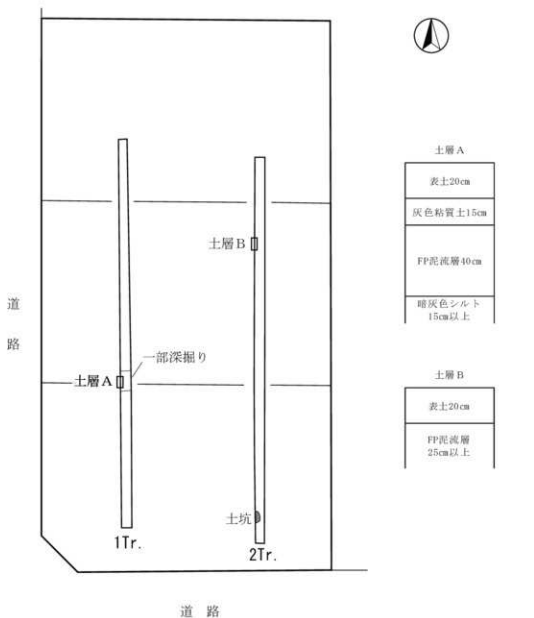


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	土師器・杯	口縁破片	(12.6)・(5.8)・4.5	緻密	良好	にじい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面ナデ
2	土師器・埴	口縁破片	(15.8)・ - ・ -	緻密	BF (イブ)	明赤褐	口縁部外面ヨコナデ、口縁部内面ナデ、内面黒色処理

第45図 確認調査断面図・出土遺物実測図

41 東部地区遺跡群 (H29No.187)

- ① 所在地 太田市堀口町 278-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 土坑1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。

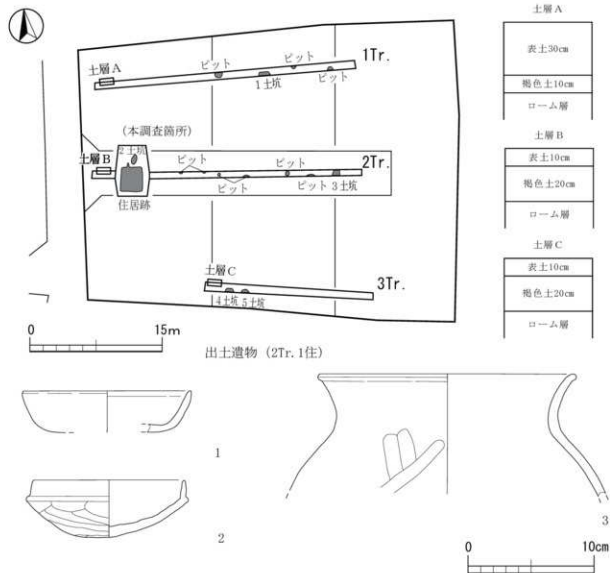


第46図 確認調査平面図・断面図



42 鳥山寺中遺跡 (H29No.394)

- ① 所在地 太田市鳥山上町 1170-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡1軒、土坑5基、ピット9基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。

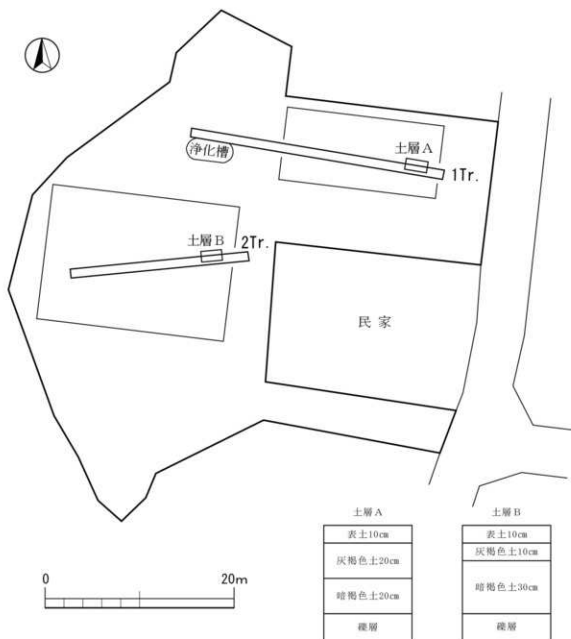


番号	種類・部種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	土器器・坏	口縁破片	(13.4)・ - ・ -	普通	普通	にぶい褐	内外面ヨコナデ
2	土器器・坏	ほぼ完形	12.0 ・ - ・ 4.5	普通	普通	橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へう削り、体部内面ナデ
3	土器器・壺	口縁破片	(20.0) ・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へう削り、体部内面へうナデ

第47図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

43 中原上遺跡 (H29No.615)

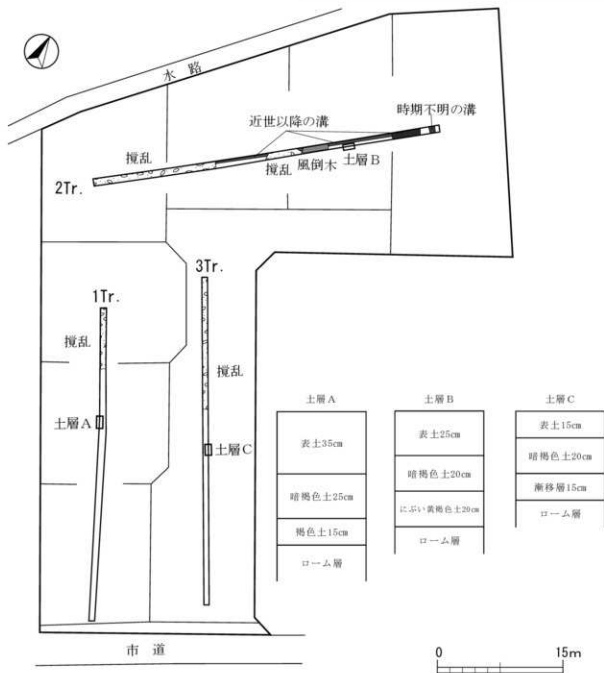
- ① 所在地 太田市藪塚町 2030 他
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から約50cm下の礫層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第48図 確認調査平面図・断面図

44 新野古墳群 (H29No.347)

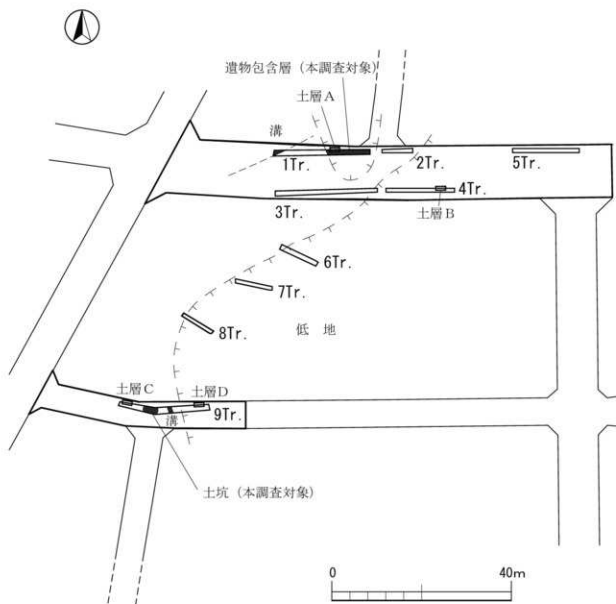
- ① 所在地 太田市新野町 1329-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条が確認され、古墳時代・平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



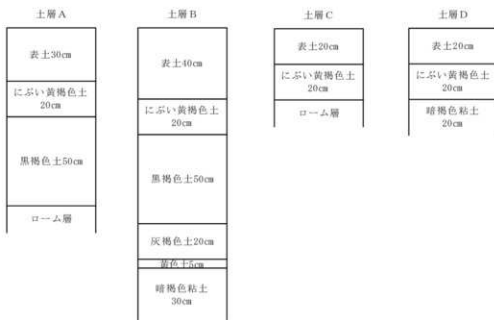
第49図 確認調査平面図・断面図

45 西田島遺跡 (H29No.88)

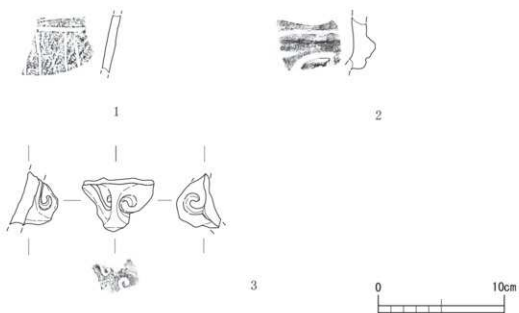
- ① 所在地 太田市下田島町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを9本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑1基および遺物包含層が確認され、縄文時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第50図 確認調査平面図



出土遺物 (1Tr. 谷地)

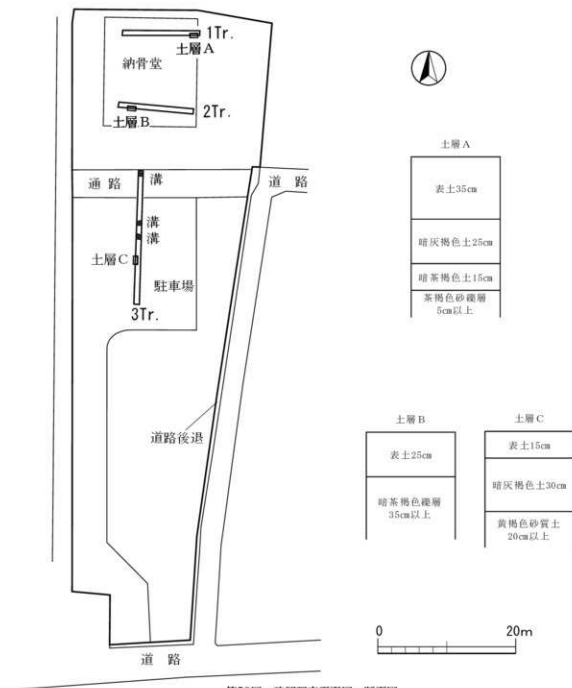
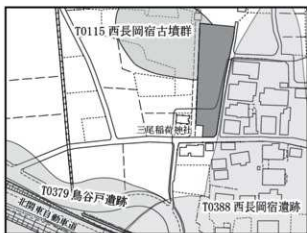


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	縄文土器・深鉢	破片	- * - * -	やや粗	やや不良	明赤褐	
2	縄文土器・深鉢	破片	- * - * -	粗	不良	明赤褐	
3	縄文土器・深鉢	破片	- * - * -	やや粗	やや不良	にぶい橙	

第51図 確認調査断面図・出土遺物実測図

46 西長岡宿古墳群 (H29No.447)

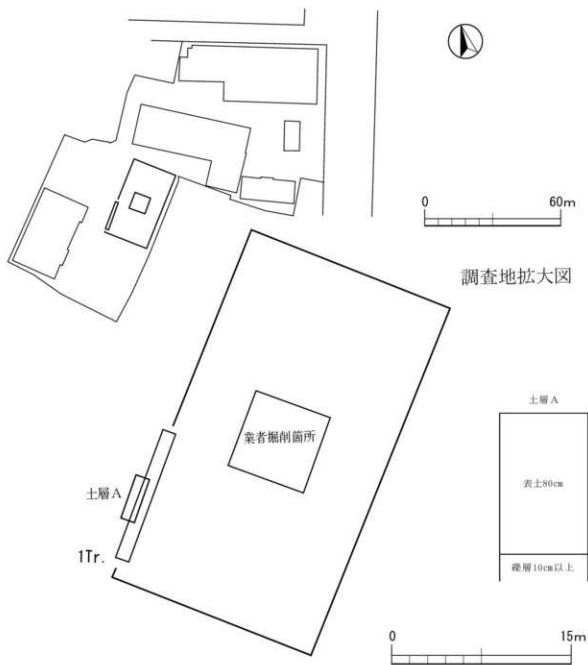
- ① 所在地 太田市西長岡町 705
- ② 調査原因 納骨堂の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約75cm下の茶褐色砂礫層等まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝3条が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 近世以降の遺構と推定されるため、本調査の必要はないと判断される。



第52図 確認調査平面図・断面図

47 西矢島古墳群 (H29No.919)

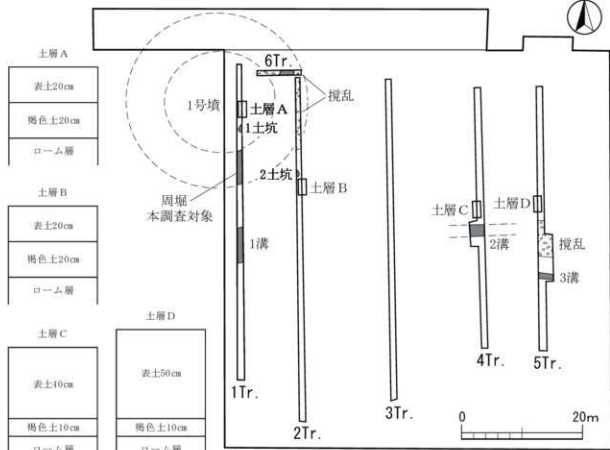
- ① 所在地 太田市西矢島町 3-1 他
- ② 調査原因 工場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から約80cm下の礫層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第53図 確認調査平面図・断面図

48 西矢島古墳群 (H29No.190)

- ① 所在地 太田市西矢島町 88-1 の一部
- ② 調査原因 工場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを6本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳時代の周堀1条、溝3条、土坑2基が確認され、古墳時代の埴輪片等が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



出土遺物 (1Tr. 1号墳)

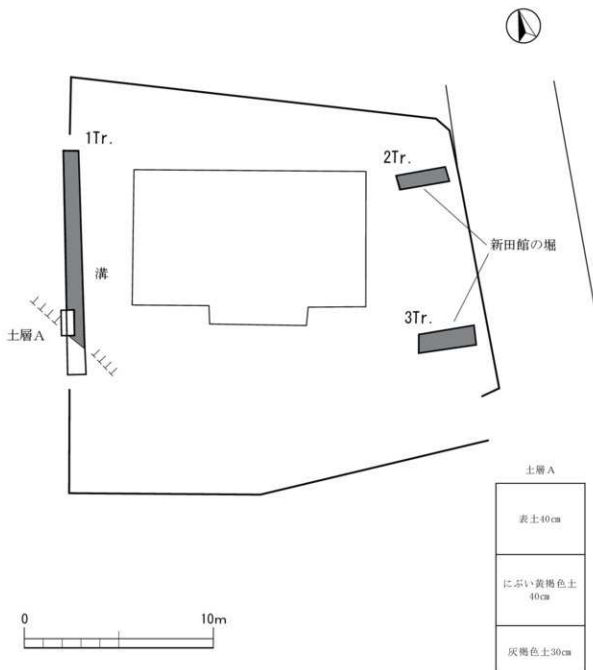


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	埴輪	破片	- - - -	粗	やや不良	淡黄橙	□縁部外面ヨコナデ、□縁部内面横筋毛、体部外面筋毛、体部内面ナデ
2	埴輪	破片	- - - -	粗	やや不良	明褐	□縁部内外面ヨコナデ、体部内外面横筋毛

第54図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

49 新田館跡 (H29No.9)

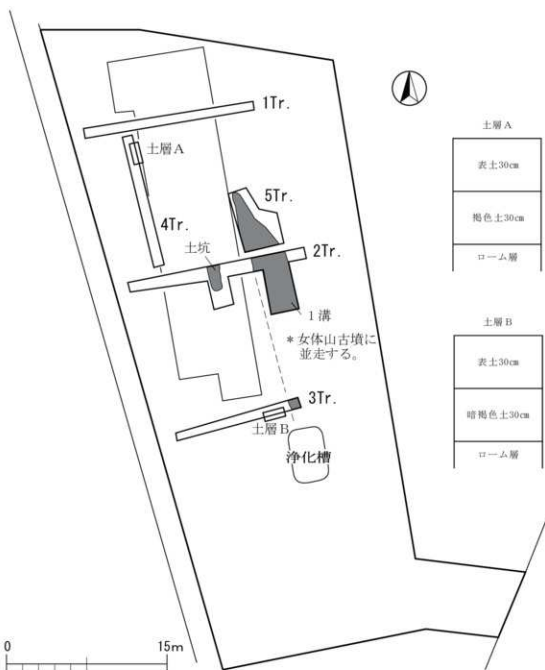
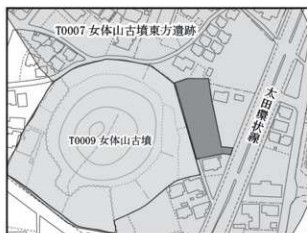
- ① 所在地 太田市世良田町 864-2 他
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、地表から約80cm下の灰褐色土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 新田館の堀と溝1条が確認され中世から近世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



第55図 確認調査平面図・断面図

50 女体山古墳東方遺跡(H29Nc.705)

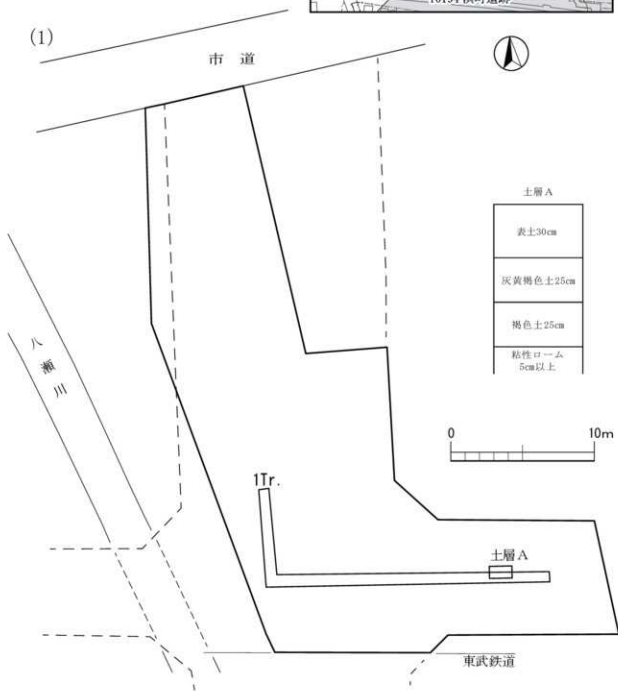
- ① 所在地 太田市内ヶ島町 1388-1 他
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを5本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝1条、土坑1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



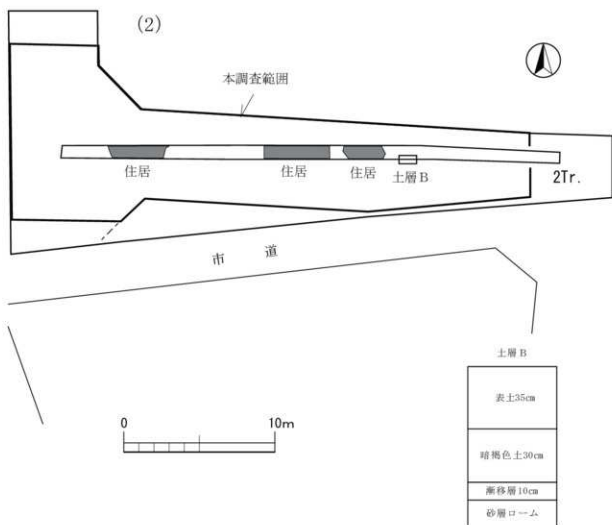
第56図 確認調査平面図・断面図

51 浜町遺跡 (H29No.412)

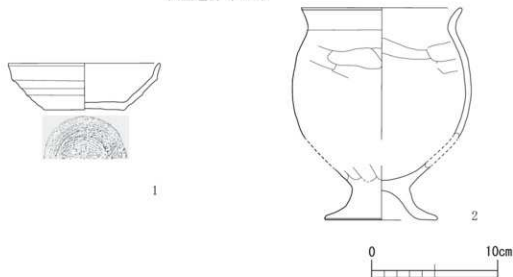
- ① 所在地 太田市本町 8-9 他
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡3軒が確認され、奈良時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第57図 確認調査平面図・断面図



出土遺物 (2Tr.)

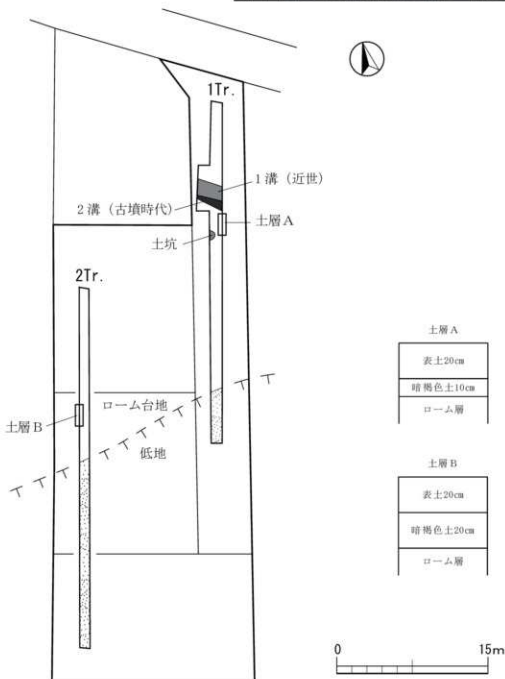


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	須恵器・坏	1/3	(12.0)・(6.4)・3.7	緻密	良好	灰	口クロ成形、底部回転糸切後周辺部へラ削り
2	土師器・土付器	1/3	(12.8)・—・(8.8)	緻密	良好	明赤褐	内外面ヨコナデ

第58図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

52 東別所遺跡 (H29No.735)

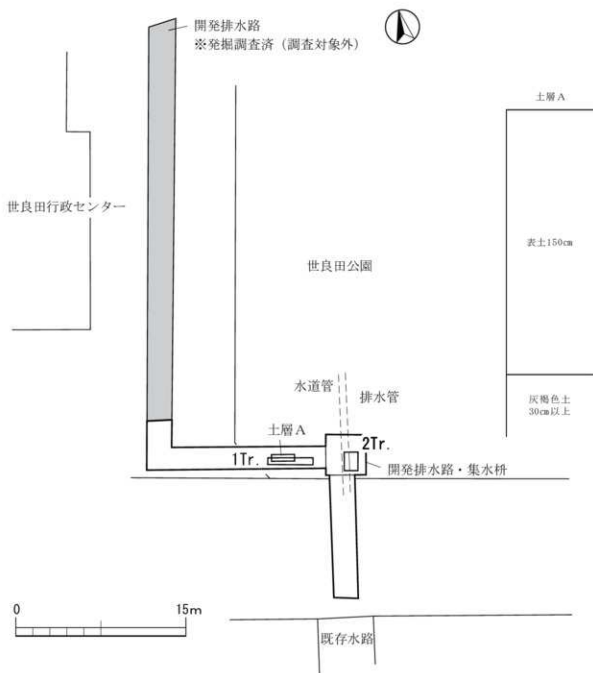
- ① 所在地 太田市飯塚町 1016 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝2条、土坑1基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 開発地内での遺構密度が低い
ため、本調査の必要はないと判断される。



第59図 確認調査平面図・断面図

53 宝積院跡 (H29No.918)

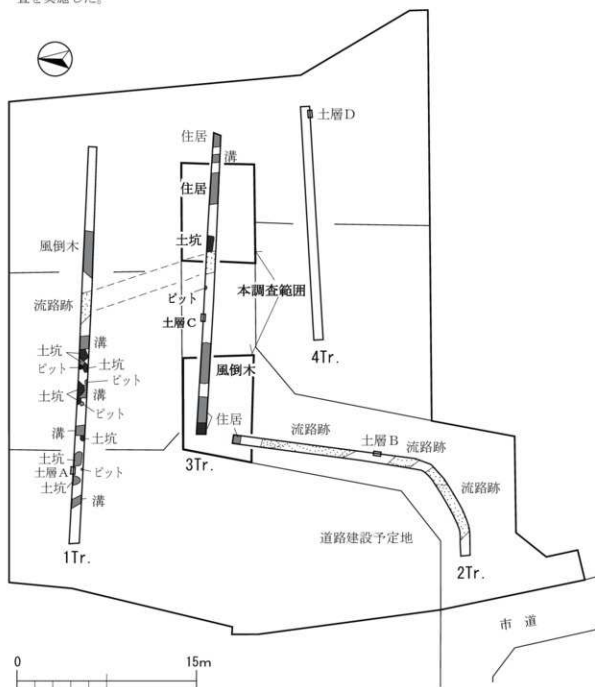
- ① 所在地 太田市世良田町 1552-1
- ② 調査原因 圃場整備
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、地表から約150cm下の灰褐色土まで掘り下げ遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第60図 確認調査平面図・断面図

54 星ノ宮遺跡 (H29No.601)

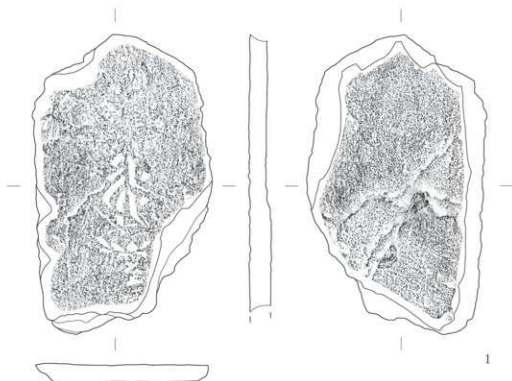
- ① 所在地 太田市東長岡町 1417-7 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡4軒、溝5条、土坑9基、ピット5基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



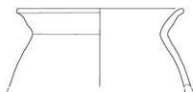
第61図 確認調査平面図

土層 A	土層 B	土層 C	土層 D
表土35cm	表土5cm	表土15cm	表土20cm
灰黄褐色土20cm	褐灰色土15cm	褐灰色土15cm	褐灰色土15cm
褐灰色土15cm	腐移層5cm	腐移層5cm	腐移層5cm
腐移層10cm	ローム層	ローム層	ローム層
ローム層			

出土遺物 (2Tr.)



出土遺物 (3Tr.)



2

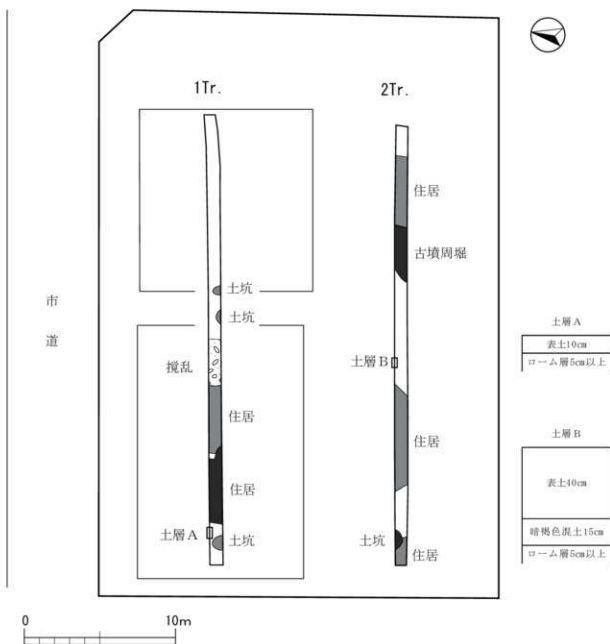


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形の特徴
1	石製品・板碑	破片	長軸 巾 厚さ (23.8)・14.0・1.3				特殊片岩
2	土師器・甕	口縁破片	(13.0)・ - ・ -	普通	普通	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラ削り、体部内面ヘラナデ

第62図 確認調査断面図・出土遺物実測図

55 向野遺跡 (H29Na.196)

- ① 所在地 太田市高林東町 2336-1
- ② 調査原因 集合住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡5軒、古墳の周堀1条、土坑4基が確認され、古墳時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響がない工法のため本調査の必要はないと判断される。



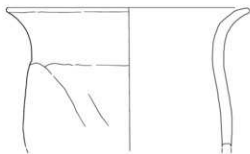
第63図 確認調査平面図・断面図

出土遺物 (1Tr.)



1

出土遺物 (2Tr.)



2

出土遺物 (2Tr.)



3

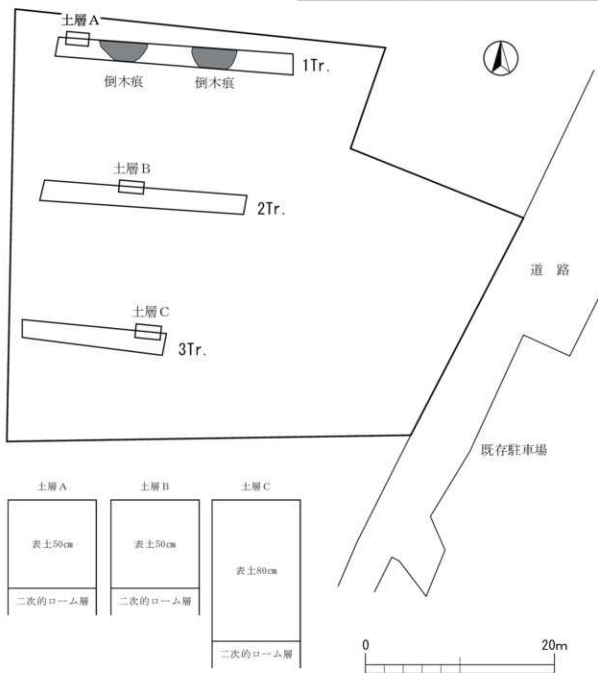


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	土師器・杯	底部破片	- ・ - ・ -	緻密	良好	にぶい橙	底部外面へタ削り、底部内面ナデ
2	土師器・甕	口縁破片	(19.4) ・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、底部外面へタ削り、体部内面ナデ
3	須恵器・甕	口縁破片	(21.8) ・ - ・ -	普通	普通	外面 灰黄褐 内面 橙	口縁部内外面ナデ、体部外面波状文

第64図 出土遺物実測図

56 焼山古墳群 (H29No.385)

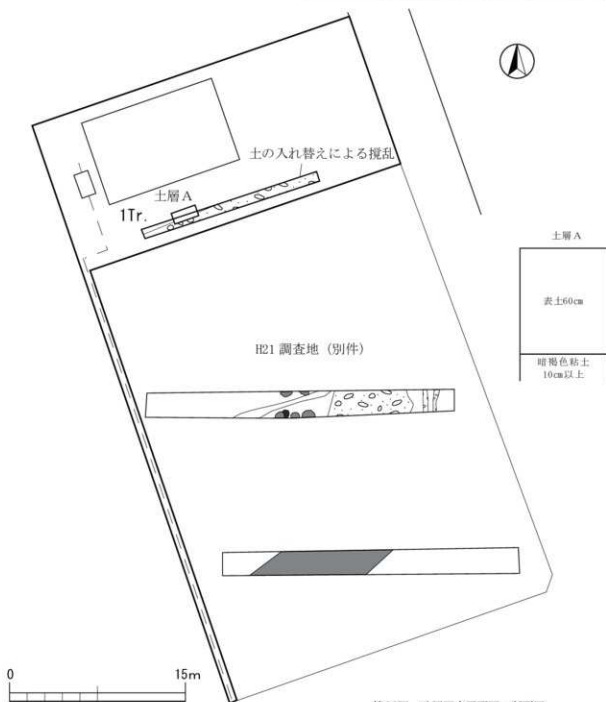
- ① 所在地 太田市東長岡町 1208-1 他
- ② 調査原因 駐車場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第65図 確認調査平面図・断面図

57 天良七堂遺跡 (H29No.531)

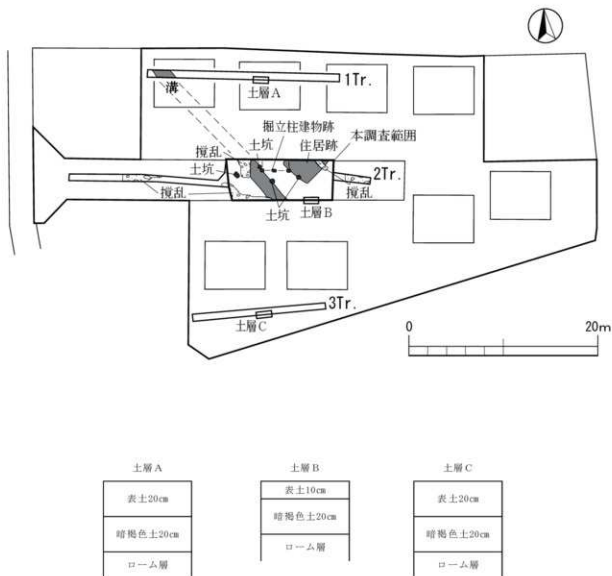
- ① 所在地 太田市新田小金井町 1574-7
- ② 調査原因 個人住宅の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から約60cm下の暗褐色粘土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第66図 確認調査平面図・断面図

58 天良七堂遺跡 (H29No.472)

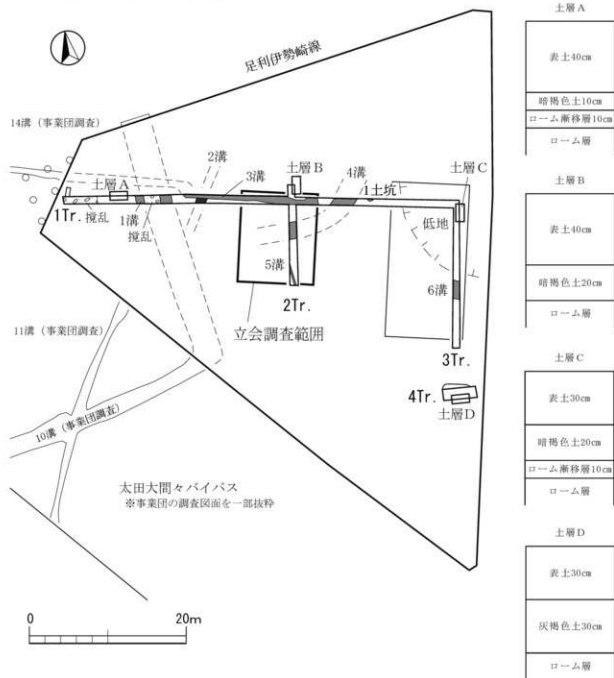
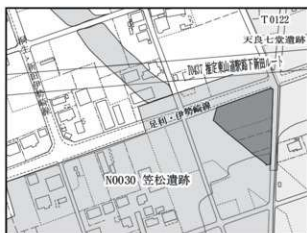
- ① 所在地 太田市天良町130-1 他
- ② 調査原因 宅地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを3本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 掘立柱建物跡1棟、住居跡1軒、溝1条、土坑4基が確認されたが、遺物は出土されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調査を実施した。



第67図 確認調査平面図・断面図

59 笠松遺跡 (H29Na1103)

- ① 所在地 太田市新田小金井町 1452-6 他
- ② 調査原因 店舗の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを4本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 溝6条、土坑1基が確認されたが、遺物は出土しなかった。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、平成30年度に立会調査を実施する。



第68図 確認調査平面図・断面図

60 西田島遺跡 (H29No.797)

- ① 所在地 太田市下田島町内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、ローム層まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 古墳2基、溝2条が確認され、古墳時代の土器片・埴輪片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、平成30年度に本調査を実施した。

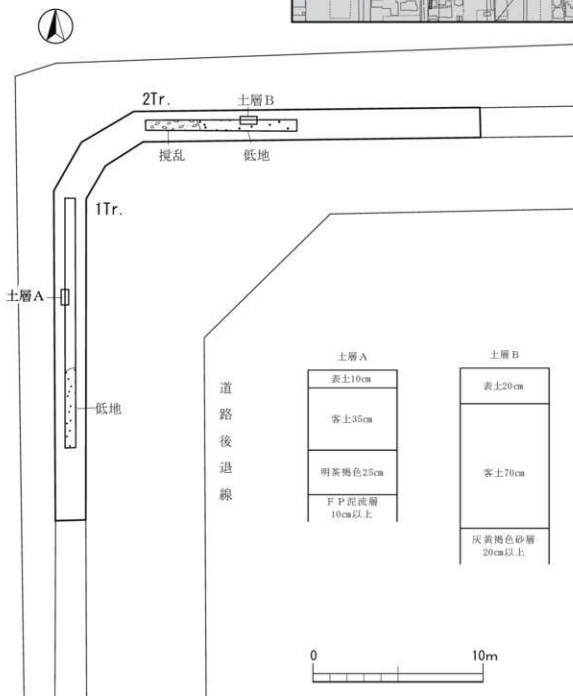
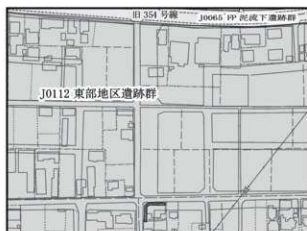


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	整形状の特徴
1	杯	1/2	12.2・ - ・ 5.5	緻密	良好	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面ヘラケツリ、体部内面ナデ

第69図 確認調査平面図・断面図・出土遺物実測図

61 東部地区遺跡群 (H29No.1192)

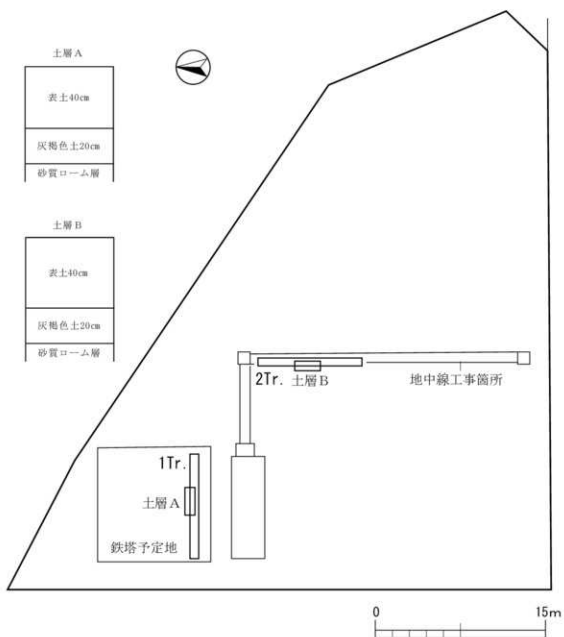
- ① 所在地 太田市岩松町地内
- ② 調査原因 土地区画整理
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、F P 泥流層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第70図 確認調査平面図・断面図

62 小角田前遺跡 (H29No.1275)

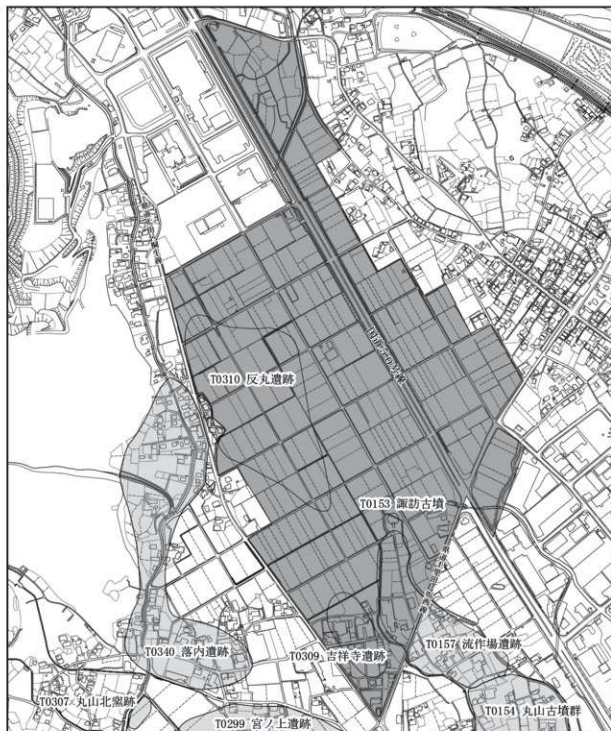
- ① 所在地 太田市世良田町 2842-1 他
- ② 調査原因 送電用鉄塔及び変電所の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを2本設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構は確認されなかったが、古墳時代から平安時代の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



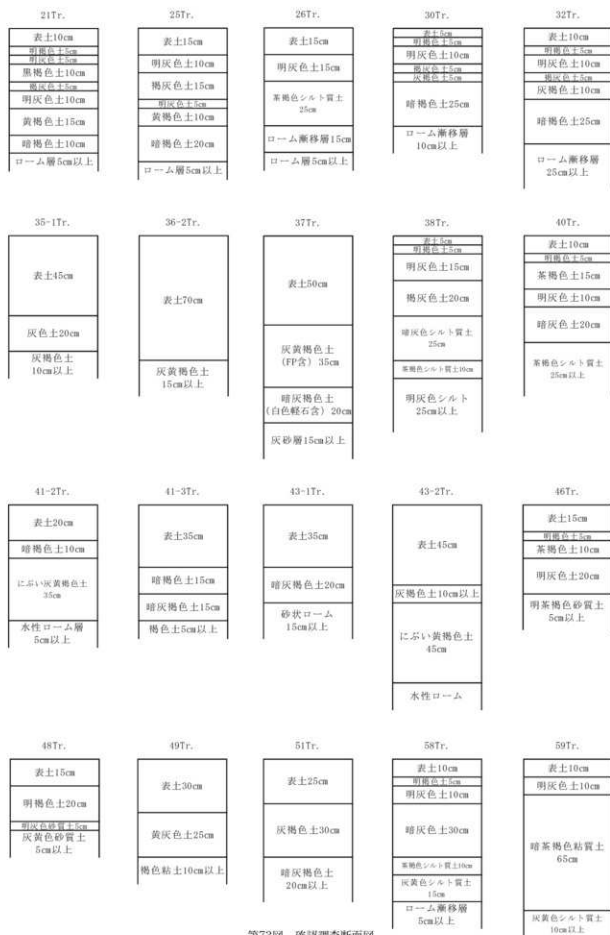
第71図 確認調査平面図・断面図

63 反丸遺跡、諏訪古墳、吉祥寺遺跡、
流作場遺跡 (H29No.260)

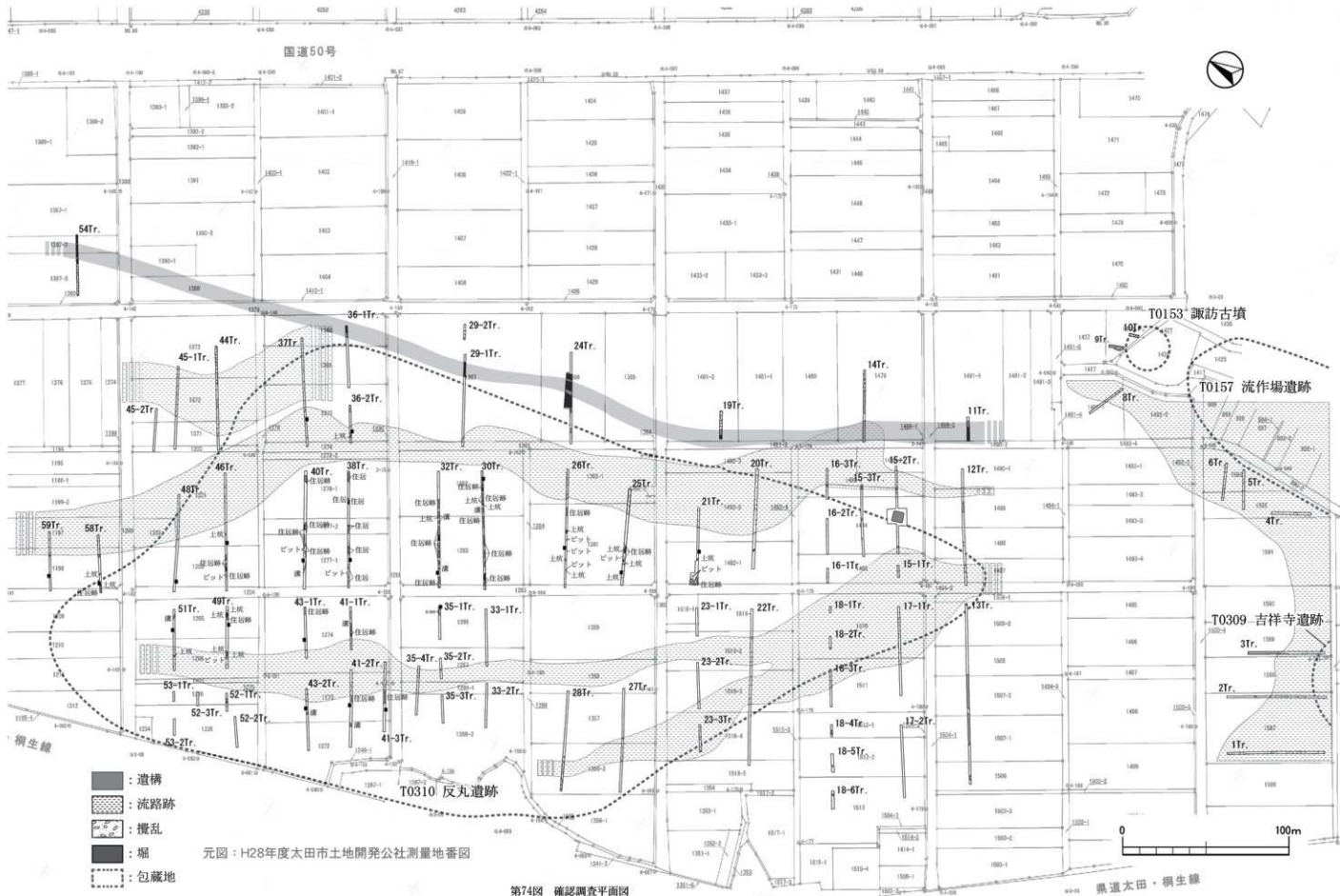
- ① 所在地 太田市吉沢町、原宿町の一部
- ② 調査原因 産業団地の造成
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを74本
設定し、ローム層を基準に掘り下げて遺構・
土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 住居跡58軒、土坑34基、溝
16条、ピット15基、休泊堀が確認され、
縄文時代から中世の土器片が出土した。
- ⑤ 取扱い方法 遺構に影響があるため、本調
査を実施中。



第72図 確認調査位置図



第73図 確認調査断面図

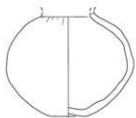


出土遺物 (32Tr.)



1

出土遺物 (38Tr.)



2

出土遺物 (49Tr.)



3

出土遺物 (18-4Tr.)



4

出土遺物 (18-4Tr. 土坑)



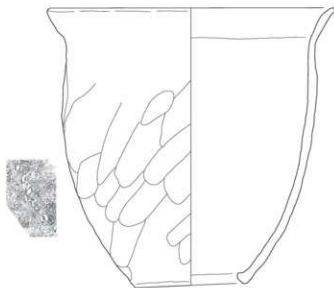
5

出土遺物 (18-4Tr.)



6

出土遺物 (32Tr.)

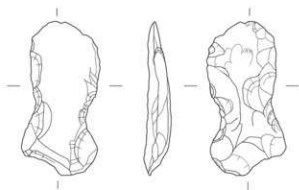


7



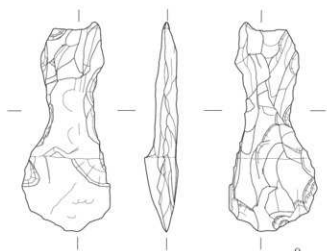
第75図 出土遺物実測図

出土遺物 (30Tr.)



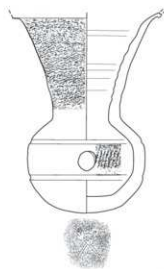
8

出土遺物 (40Tr.)



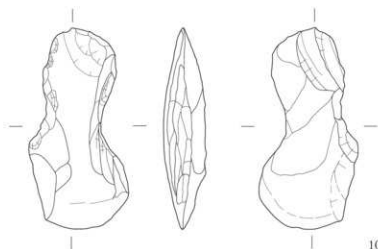
9

出土遺物 (40Tr.)



11

出土遺物 (32Tr.)

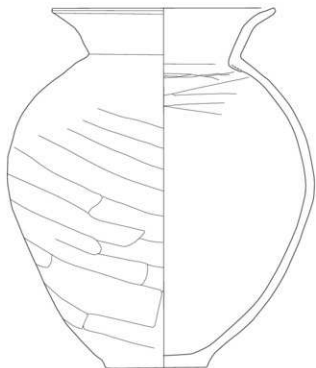


10



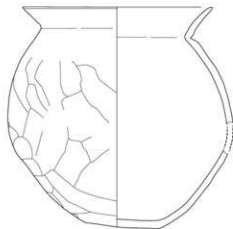
第76図 出土遺物実測図

出土遺物 (32Tr.)



12

出土遺物 (16-2Tr.)



13

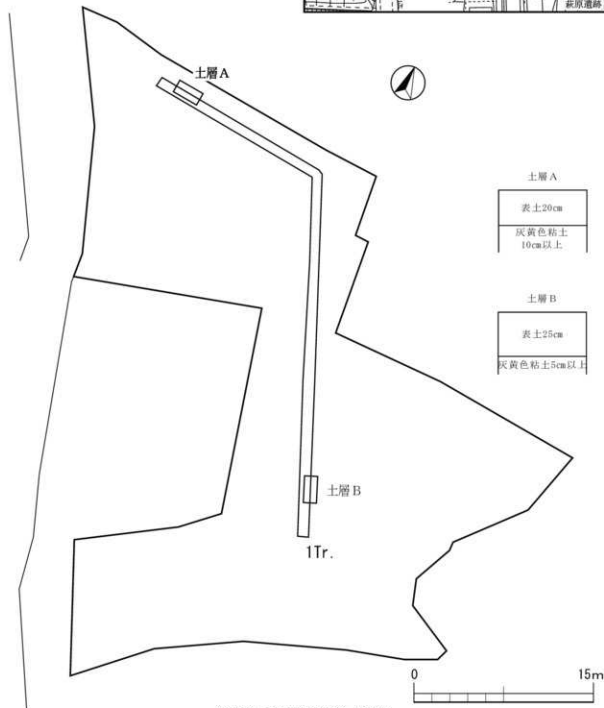


番号	種類・器種	残存状況	口径・底径・器高	胎土	焼成	色調	形状の特徴
1	土師器・坏	4/5	12.8 ・ - ・ 4.5	やや粗	普通	にぶい橙	口縁部内外面ヨコナデ、体部から底部外面へラ削り、体部内面ヘラナデ
2	土師器・埴	1/2	- ・ 3.0 ・ -	普通	普通	橙	体部ナデ
3	カワラケ	3/4	7.8 ・ 4.2 ・ 2.5	普通	普通	灰白	底部回転糸切未調整板目あり、口縁部スズ痕付着
4	縄文土器片	深鉢形土器 口縁部破片	- ・ - ・ -	普通	普通	にぶい赤褐	諸磯b式 縄文施文、口縁部半截竹管文
5	縄文土器片	深鉢形土器 胴部破片	- ・ - ・ -	普通	普通	にぶい橙	諸磯b式 別部縄文施文
6	縄文土器片	深鉢形土器 胴部破片	- ・ - ・ -	普通	普通	浅黄橙	諸磯b式 別部縄文施文、半截竹管文
7	土師器・瓶	ほぼ完形	22.4 ・ - ・ 22.2	緻密	普通	赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面ナデ もみから痕あり
8	石斧	ほぼ完形	長さ：12.2 幅：5.4 厚さ：1.7	重さ：154g	石材：ホルンフェルス/分銅形		
9	石斧	2/3	長さ：16.6 幅：7.0 厚さ：2.5	重さ：268g	石材：ホルンフェルス/分銅形		
10	石斧	ほぼ完形	長さ：16 幅：7.1 厚さ：3.3	重さ：419g	石材：ホルンフェルス/分銅形		
11	須恵器・鉢	2/3	- ・ - ・ -	普通	還元	灰	胴部内面ロクロ成形外面ロクロ成形後波状文、腹部外面刻交文 底部外面にヘラカキ
12	土師器・甕	胴部一部欠	17.5 ・ 8.0 ・ 28.4	普通	普通	明赤褐	口縁部外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面上部ヘラナデ、底部外面へラ削り、接ぎ集げ部分あり
13	土師器・甕	4/5	15.0 ・ 5.2 ・ 17.5	普通	普通	明赤褐	口縁部内外面ヨコナデ、体部外面へラ削り、体部内面ナデ

第77図 出土遺物実測図

64 萩原窯跡 (H29No.1146)

- ① 所在地 太田市吉沢町 2117-1
- ② 調査原因 資材置場の建設
- ③ 調査方法 開発予定地にトレンチを1本設定し、地表から約20～25cm下の灰黄色粘土まで掘り下げて遺構・土層確認および写真撮影を行った。
- ④ 調査結果 遺構、遺物は確認されなかった。
- ⑤ 取扱い方法 本調査の必要はないと判断される。



第78図 確認調査平面図・断面図

第5章 まとめ

平成29年度における市内遺跡の確認調査は64箇所で行った。遺構が確認されたのは44箇所であり、のうち18箇所で行った調査または立会調査を実施することとなった。残りの26箇所については、現状保存されるか、近世以降の遺構であるため、本調査には至らなかった。

本年度は、古墳に関する調査が多かった。3・4市場古墳群、60西田島遺跡、18・19・20下田島遺跡、21神明塚古墳群、48西矢島古墳群、50女体山古墳東方遺跡などで古墳や溝が確認され、そのうち西田島遺跡、下田島遺跡、神明塚古墳で本調査を実施した。神明塚古墳は、太田市で初めての民-官-民の3者協定による調査であった。また、西田島遺跡、下田島遺跡の調査では、本年度新たに9基の古墳が確認された。フレックス高校南東部の円墳は、墳丘部に葺石と共に円筒埴輪が多く出土した。平成30年度本調査では、そこから約130m南で、帆立貝形古墳が見つかり、その周縁外線の上端付近からは埴輪棺が出土した。女体山古墳東方遺跡で確認された溝は、女体山古墳の堀と同じ走行であることから、女体山古墳に関連した溝の可能性があり、注目される。



30高林本郷遺跡、39東部地区遺跡群、42島山寺中遺跡、51浜町遺跡、54星ノ宮遺跡、59天良七堂遺跡、63反丸遺跡では、本調査に至っており、古墳時代の住居跡等が確認された。特に反丸遺跡は、おおた渡良瀬産業団地造成に伴う調査であり、古墳時代の大規模な集落が確認され、平成31年度まで調査を継続する予定である。

さらに、11FP 泥流下遺跡群、22・23下原遺跡、40東部地区遺跡群、5 浜町遺跡、54星ノ宮遺跡では、いずれも本調査を実施し、平安時代の住居跡が確認され、59天良七堂遺跡では、奈良時代の掘立柱建物が検出された。

26世良田環濠集落・49新田館跡では、新田館跡に関わる堀を確認できた。これは、新田館跡が当初は東辺堀が直線である「方形館」であったものが、戦国期に「折れ」を持つ城館に変わったことを示すものと考えられる。26の調査で確認された堀についても、一時期の東辺堀の可能性が考えられる。



「世良田環濠集落」新田館跡部分拡大

調査地点

尾島町教育委員会『新田館跡 国道354号特定交通安全施設等整備工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(1997)』、山崎一 1978『群馬県古城聖社の研究 上巻』参照

確認調査写真



1 H29-Na506
飯塚古墳群（東から）



2 H29-Na733
市野井新田遺跡（北から）



3 H29-Na793
市場古墳群（南から）



4 H29- No992
市場古墳群・推定東山道駅路北ルート（東から）



5 H29- No560
内ヶ島古墳群（東から）



6 H29- No.3
FP 泥流下道跡群（南から）



7 H29-№438
FP 泥流下遺跡群 (南から)



8 H29-№1112
FP 泥流下遺跡群 (南から)



9 H29-№671
FP 泥流下遺跡群 (南から)



10 H29-№553
FP 泥流下遺跡群 (南から)



11 H29-№22
FP 泥流下遺跡群 (東から)



12 H29-№17
FP 泥流下遺跡群 (南から)



13 H29-No532
延享割遺跡（西から）



14 H29-No37
賀茂遺跡（東から）



15 H29-No366
北之庄遺跡（東から）



16 H29-№94
北之庄遺跡（南から）



17 H29-№503
狐森古墳群（西から）



18 H29-№90
下田島遺跡（東から）



19 H29-№611
下田島遺跡（南から）



20 H29-№357
下田島遺跡（南から）



21 H29-№865
下田島遺跡（西から）



22 H29-Na129
下原遺跡（南西から）



23 H29-Na556
下原遺跡（南から）



24 H29-Na18
下原遺跡（南から）



25 H29- No448
神明塚古墳 (東から)



26 H29- No262
世良田環濠集落 (西から)



27 H29- No492
反町城館跡 (南から)



28 H29-№295
反町城館跡（東から）



29 H29-№642
大門遺跡（東から）



30 H29-№230
高林本郷遺跡（北から）



31 H29- No860
通木遺跡 (西から)



32 H29- No12
寺井庵寺北遺跡 (南から)



33 H29- No159
寺中遺跡 (南西から)



34 H29-№543
天狗林遺跡（北西から）



35 H29-№325
天神山古墳（北西から）



36 H29-№96
道原遺跡（南東から）



37 H29- No188
東部地区遺跡群（北から）



38 H29- No537
東部地区遺跡群（北から）



39 H29- No728
東部地区遺跡群（東から）



40 H29-№941
東部地区道跡群（西から）



41 H29-№187
東部地区道跡群（南から）



42 H29-№394
烏山寺中道跡（西から）



43 H29-No615
中原上遺跡（東から）



44 H29-No347
新野古墳群（南から）



45 H29-No88
西田島遺跡（西から）



46 H29-Na447
西長岡宿古墳群（西から）



47 H29-Na919
西矢島古墳群（北から）



48 H29-Na190
西矢島古墳群（北から）



49 H29- No 9
新田館跡（南から）



50 H29- No705
女体山古墳東方遺跡（東から）



51 H29- No412
浜町遺跡（西から）



52 H29-No735
東別所遺跡（北から）



53 H29-No918
宝積院跡（北から）



54 H29-No601
皇ノ宮遺跡（西から）



55 H29- No196
向野遺跡（西から）



56 H29- No385
焼山古墳群（西から）



57 H29- No531
天良七堂遺跡（東から）



58 H29-№472
天良七堂遺跡（東から）



59 H29-№1103
笠松遺跡（東から）



60 H29-№797
西田島遺跡（北西から）



61 H29- No1192
東部地区遺跡群（南から）



62 H29- No1275
小角田前遺跡（東から）



63 H29- No260
反丸遺跡21トレンチ（西から）



63 H29-№260
反丸遺跡30トレンチ（西から）



63 H29-№260
反丸遺跡32トレンチ（西から）



64 H29-№1146
萩原遺跡（北から）

出土遺物写真



42. 鳥山寺中遺跡No.8 (50頁)



60. 西田島遺跡No.1 (72頁)



63. 反丸遺跡No.1 (79頁)



22. 下原遺跡No.1 (28頁)



6. FP 泥流下遺跡群No.1 (10頁)



11. FP 泥流下遺跡群No.1 (15頁)



22. 下原遺跡No.2 (28頁)



51. 浜町遺跡No.1 (61頁)



38. 東部地区遺跡群No.1 (44頁)



30. 高林本郷遺跡No.5 (36頁)



63. 反丸遺跡No.3 (79頁)



22. 下原遺跡No.3 (28頁)



54. 星ノ宮遺跡No.2 (65頁)



63. 反丸遺跡No.2 (79頁)



63. 反丸遺跡No.11 (80頁)



63. 反丸遺跡No.7 (79頁)



63. 反丸遺跡No.12 (81頁)



63. 反丸遺跡No.13 (81頁)



30. 高林本郷遺跡No.8 (36頁)



54. 星ノ宮遺跡No.1 (65頁)



29. 大門遺跡No.1 (34頁)



19. 下田島遺跡No.1 (24頁)



63. 反丸遺跡No.4 (79頁)



63. 反丸遺跡No.5 (79頁)



63. 反丸遺跡No.6 (79頁)



63. 反丸遺跡No.8 (80頁)



63. 反丸遺跡No.9 (80頁)



63. 反丸遺跡No.10 (80頁)

報告書抄録

フリガナ	オオタシナイイセキ14
書名	太田市内遺跡14
副書名	平成29年度調査
巻次	—
シリーズ名	—
シリーズ巻名	市内遺跡
編集著者名	静野勝信 長谷川幸男 遠坂純伸 岩松大輔
編集機関	太田市教育委員会
編集機関所在地	〒370-0495 群馬県太田市粕川町520 TEL. 0276-20-7090
発行年	平成31年3月20日
所収遺跡	太田市内遺跡64箇所（詳細は調査地一覧表に記載）

太田市内遺跡 14

—平成29年度調査—

平成31年3月15日 印刷

平成31年3月20日 発行

編集・発行 群馬県太田市教育委員会

群馬県太田市粕川町520

電話 0276-20-7090

印刷 朝日印刷工業株式会社